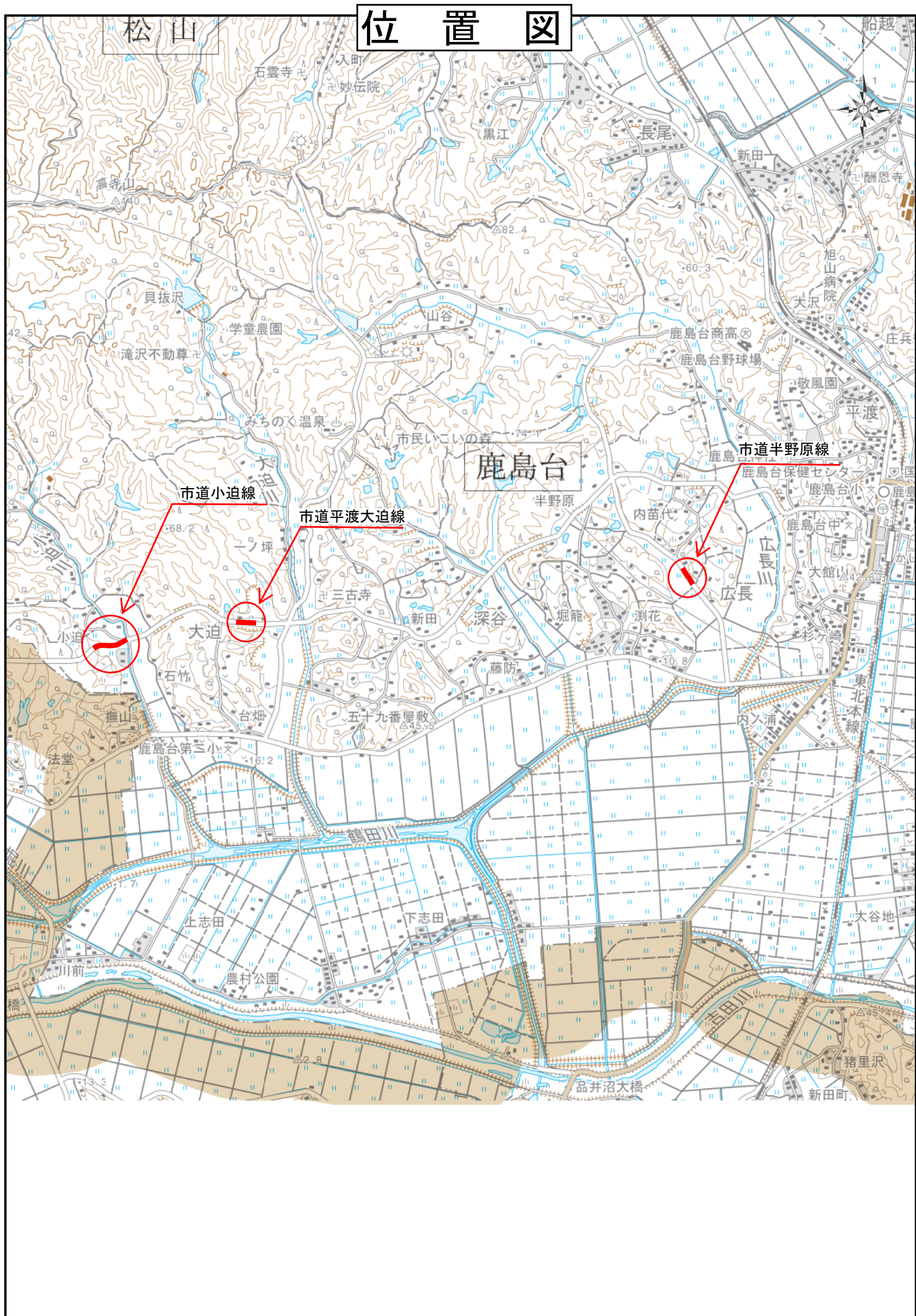


注 文 書

- 1 工 事 番 号 2026000974
- 2 工 事 名 令和8年度 市道平渡大迫線外2路線舗装修繕工事
- 3 施 工 地 名 大崎市 鹿島台地域 大迫地内 外
- 4 工 事 期 限 令和9年1月29日
- 5 添 付 書 類
 - (1) 特 記 仕 様 書
 - (2) 参 考 明 細 書
 - (3) 図 面
- 6 担 当 課 鹿島台総合支所 地域振興課



特記仕様書

第1章 総則

1. 本工事は総て設計図書、宮城県土木工事共通仕様書及び本特記仕様書、施工条件明示書に基づき施工し、また、工事箇所及び周辺にある地上・地下の既設構造物に対し支障を及ぼさないよう事前に占有又は所有者の立ち会いを行い、施工に万全を期すると共に損害を与えた場合は請負者の責任において処置しなければならない。

第2章 材料

1. 工事材料の規格並びに材質は設計図書に明記されたものとし、監督員の承諾を得るものとする。
特に明記なきものについても、同様に監督員の承諾を得たものを使用するものとする。
2. 材料の検査においては、設計図書において明記されたものとするが、特に明記なきものも必要と思われるものについては、監督員と協議するものとする。
3. 材料に関する調査及び見本検査においても前項と同様とする。

第3章 施工

1. 施工に先立ち、施工計画書を監督員に提出し承諾を得るものとする。施工方法については、施工計画書を遵守するとともに現場条件に変化があった場合は、直ちに監督員と協議し施工計画書の変更を行うものとする。
2. 本工事において使用する建設機械は、排出ガス対策型の使用を原則とし、工事箇所において容易に確認できる書類を整備しておくこととする。

第4章 建設副産物処理

1. 本工事において発生する建設副産物については、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づき適正に処理するものとする。
2. 再資源化施設において受入能力等により搬入不可能となった場合は、別の再資源化施設に搬入するものとする。
3. 再資源化施設に搬入不可能となった場合には、建設副産物として「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づき許可を得た処理施設に搬入処理するものとする。
なお、この処理施設以外で自社最終処分場が所定の条件を満たしていると認められる場合は、設計変更の対象とする。ただし、この場合でも処分費は当初設計額における処分費を超えないものとする。
また、自社最終処分場に処理する場合の処分費は、当該最終処分場までの運搬費と最終処分場における廃棄物処理費の合計とする。
4. 当該工事受注後は、速やかに施工計画書の中に再生資源利用計画書・再生資源利用促進計画書及び建設廃棄物処理計画書を作成し提出するものとする。
5. 建設廃棄物を処理したあとは、速やかに建設副産物処理結果報告書に処理状況を確認できる写真及び建設廃棄物処理に係るマニフェスト（積荷目録）を提出するものとする。

第5章 暴力団等の排除について

1. この契約の履行期間中に大崎市入札契約暴力団排除措置規則（平成25年6月1日施行。以下「排除規則」という。）の措置要件に該当すると認められたときは、契約を解除することがある。
2. 本市から指名停止の措置を受けている者にこの契約の全部又は一部を下請けさせ、若しくは受託させてはならない。また、この契約の下請け若しくは受託をさせた者が、排除規則の措置要件に該当すると認められるときは、当該下請契約等の解除を求めることがある。
3. この契約の履行にあたり暴力団員又は暴力団関係者等（以下「暴力団員等」という。）から不当要求又は妨害を受けたときは、速やかに警察への通報を行い、捜査上必要な協力を行うとともに、発注者へ報告すること。また、この契約の下請負若しくは受託をさせた者が、暴力団員等から不当要求又は妨害を受けたときは、同様の措置を行うよう指導すること。
なお、暴力団員等から不当要求又は妨害を受け、適切に警察への通報、捜査協力及び発注

者への報告が行われた場合で、これにより、履行遅延等が発生すると認められるときは、必要に応じて、工程の調整又は履行期限の延長等の措置を講じる。

第6章 その他

1. 本工事に着手するにあたり、必要であれば警察署及び消防署等に道路使用許可申請、通行止めの協議をし、緊急・一般車両・歩行者等の交通に支障のないよう努めること。
2. 本工事において境界杭を破損・紛失した場合は、請負社の責任において復元するものとする。
3. 本工事における下請負、資材調達は大崎市内の企業を活用することを原則とする。
また、工事着手後に発注者が指定した主要資材については、工事完了時に主要資材市内調達調書を提出すること。
4. 当初積算では週休2日補正を行っていない。受注者は、工事着手前に発注者と週休2日の区分（「通期の週休2日」、「月単位の週休2日」又は「完全週休二日」）を協議の上、取り組むこととし、発注者は対象期間中の休日等取得実績に応じて設計変更するものとする。
5. 受注者は、週休2日工事の対象期間の開始日から月毎に、休日等の取得の実績が確認できる休日等取得実績書を作成し、発注者へ提出するものとする。
6. 本工事は、現場環境改善費（率計上分）を計上している工事である。なお、計上費目、実施内容については、【特記仕様書（施工条件明示書）11条(1)現場環境改善費（率計上）について】に記載のとおりとする。
7. 本工事は熱中症対策に資する現場管理費率の補正の試行対象工事である。受注者は、本運用による設計変更を希望する場合は、別途定める「熱中症対策に資する現場管理費補正の試行要領」に基づき、発注者と協議すること。

— 特 記 仕 様 書 —

令和8年7月10日以降公告案件から適用

施 工 条 件 明 示 書

工事番号	2026000974	工事名	令和8年度 市道平渡大迫線外2路線舗装修繕工事		事務所名	鹿島台総合支所 地域振興課			
項 目		条 件	内 容		施 工 方 法		備 考		
1 共通仕様書の適用		本工事は、宮城県土木部制定「共通仕様書」を適用するほか、本特記仕様書により施工するものとする。 仕様書の記載内容の優先は、「特記仕様書」「共通特記仕様書」「共通仕様書」の順とする。							
2 主任技術者及び監理技術者(以下、配置技術者という。)の配置									
(1) 現場施工に着手する日の指定 (配置技術者の配置要件の特例) ※平成25年4月1日以降適用「現場施工の着手日を指定した工事における配置技術者の配置要件の特例について」		○	契約工期初日以降、90日以内に着手 (手持ち工事が完了した場合や、制約条件がない場合等は、期日以前の着手も可能)						
(2) 請負者が着手日を選択出来る工事(フレックス工事)		○	契約工期初日以降、○日以内に着手 土木工事共通特記仕様書第1編1-1-4によること。						
(3) 上記以外		●	請負者は、現場施工に着手する日の指定がない限り、原則として、契約工期初日以降、30日以内に現場施工に着手						
上記現場施工に着手する日の前日までの期間において、工事準備等を含め工事現場が不稼動であることが明確な場合は、配置技術者の工事現場への専任は要しない。 出納局契約課ホームページ参照のこと。 http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/keiyaku/kk50.html									
3 専任特例の適用を受ける技術者の配置									
建設業法第26条第3項ただし書の規程(以下「専任特例」という。)の適用を受ける主任技術者又は監理技術者を配置する場合は、下記によるものとする。 1 専任特例の適用を受ける主任技術者又は監理技術者を配置する場合、適用要件について以下の出納局契約課ホームページを参照すること。 https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/keiyaku/kk50.html 2 本工事の主任技術者又は監理技術者が専任特例の適用を受ける場合、落札候補者となった際に確認事項兼誓約書を提出すること。 3 本工事において、専任特例の適用を受ける主任技術者又は監理技術者の配置を行う場合又は配置を要さなくなった場合は適切にコリンズ(CORIINS)への登録を行うこと。									
4 積算基準及び設計単価の適用期日									
(1) 積算基準及び設計単価の適用について		●ある	○ない	積算基準及び設計単価は、告示日の前月の基準及び単価としている					
(2) 工事請負契約締結後における設計単価の変更		●対象	○対象外	本工事は、当初工事請負契約締結後において、契約日を基準日として設計単価の設計変更を行うことができる。 変更契約を希望する場合は、基準日までに発注者に変更の協議を請求するものとする。					
5 工程関係									
(1) 関連工事による施工時期の調整		○ある	●ない						
(2) 施工時期による制限		○ある	●ない						
(3) 関係機関等との協議の未成立		●ある	○ない	交通規制を伴う工事であるため、所轄警察署と協議が必要である。 速やかに保安設置計画書を作成し、監督員へ提出し協議すること。					
(4) 関係機関等との協議結果、特定条件の付加		○ある	●ない						
6 公害対策関係									
(1) 施工方法、機械施設、作業時間等の制限		●ある	○ない	工事設計額の算出に際し、機械経費については、「低騒音型・低振動型建設機械」として指定された機種を採用している。		関係法令及び条例で定められた基準に従って実施すること。			
7 安全対策関係									
(1) 交通安全施設等の指定		●ある	○ない	施工箇所の起終点及び中間に交通誘導員を配置する。 夜間開放時に段差等ができる場合には、看板等で注意喚起を行うこと。		監督員と協議の上、施工すること。			
(2) 占用埋設物との近接工事による 施工方法、作業時間の制限		○ある	●ない						
8 排水工関係									
(1) 濁水、湧水処理のための特別な対策の必要性		○ある	●ない	近接には、耕作地があることから濁水及び油等の流出には十分注意し、施工すること。		必要に応じて具体的な防止策について、施工計画書に記載すること。			
9 建設副産物対策関係(建設発生土)									
(1) 建設発生土の処理・処分について		本工事の残土は、下記に運搬するものとする。なお、下記により難い場合が生じたときは、監督職員の指示によるものとし、設計変更の対象とする。							
		処理・処分する場所		処理・処分方法	距 離	制 限 時 間	備 考		
		名称	所在地						
(2) 建設発生土	処理・処分	○ある	●ない	(例)○○道路改良工事の路体盛土に流用 (例)○○ストックヤードに仮置き	(例)○○市○ ○地内 (例)○○市○ ○地内	(例)運搬まで(敷均しと転圧は受入側工事に対応) (例)運搬、整地(受入地処理)まで	(例)11.5 km (例)5.5 km	(例)10 時 00 分 ～ (例)9 時 00 分 (例)15 時 00 分 (例)16 時 00 分	(例)最大粒径30cm以上は受入不可 (例)含水比の高い土は場内でばっ気してから運搬すること。

10 建設副産物対策関係(建設発生土以外の建設副産物)																			
(1) 建設発生土以外の建設副産物の処理・処分について			下記の処理・処分は設計積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではない。なお、下記によらない場合は、監督職員と協議すること。また、処理・処分に先立ち処分場等の受入れの可否を確認すること。なお、廃棄物の処理に当たっては「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」を遵守すること(環境省または廃棄物対策課のHPを参照)。																
			処理・処分する場所		処理・処分方法		距離	制限時間											
			工事現場内及び工事現場間で再利用する場合は、施工管理及び契約方法等について、施工計画打合せ時に監督職員と協議すること。																
(2) 建設発生土以外の建設副産物	処理・処分	コンクリート塊	○ある	●ない				km	時 分 分										
		アスファルト塊	●ある	○ない	エコランド木村	東松島市 大塩五台	中間処理	11.6～ 15.4	km	時 分 分	16km以下(平渡大迫、小泊線) 12km以下(半野原線)								
		建設発生木材	○ある	●ない				km	時 分 分										
		建設汚泥	○ある	●ない				km	時 分 分										
		その他	○ある	●ない				km	時 分 分										
(3) 再生材の利用			●ある	○ない	種類・数量		再生密粒度AS20 364t												
11 現場環境改善																			
(1) 現場環境改善費(率計上)について			●ある	○ない	本工事は、現場環境改善費(率計上)を計上している工事である。下表の内容のうち原則として、各計上費目(仮設備関係、営繕関係、安全関係及び地域連携)ごとに1内容ずつ(ただし、いずれか1費目のみ2内容)の合計5つの内容を選択し、具体的な実施内容、実施期間については、施工計画書に明記し、監督職員と協議すること。 <table><tr><td>計上費目</td><td>実施する内容(率計上分)</td></tr><tr><td>仮設備関係</td><td>1. 用水・電力等の供給設備、 2. 緑化・花壇 3. ライトアップ施設 4. 見学路及び椅子の設置 5. 昇降設備の充実 6. 環境負荷の低減</td></tr><tr><td>営繕関係</td><td>1. 現場事務所の快適化(女性用更衣室の設置を含む) 2. 労働宿舍の快適化 3. デザインボックス(交通誘導警備員待機室) 4. 現場休憩所の快適化 5. 健康関連設備及び厚生施設の充実等</td></tr><tr><td>安全関係</td><td>1. 工事標識・照明等安全施設のイメージアップ(電光式標識等) 2. 盗難防止対策(警報器等)</td></tr><tr><td>地域連携</td><td>1. 完成予想図、2. 工法説明図、3. 工事工程表 4. デザイン工事看板(各工事PR看板含む) 5. 見学会等の開催(イベント等の実施含む) 6. 見学所(ｲﾝﾌｫﾐｴｰｼｮﾝｾﾝﾀｰ)の設置及び管理運営 7. パンフレット・工法説明ビデオ 8. 地域対策費(地域行事等の経費を含む) 9. 社会貢献</td></tr></table>					計上費目	実施する内容(率計上分)	仮設備関係	1. 用水・電力等の供給設備、 2. 緑化・花壇 3. ライトアップ施設 4. 見学路及び椅子の設置 5. 昇降設備の充実 6. 環境負荷の低減	営繕関係	1. 現場事務所の快適化(女性用更衣室の設置を含む) 2. 労働宿舍の快適化 3. デザインボックス(交通誘導警備員待機室) 4. 現場休憩所の快適化 5. 健康関連設備及び厚生施設の充実等	安全関係	1. 工事標識・照明等安全施設のイメージアップ(電光式標識等) 2. 盗難防止対策(警報器等)	地域連携	1. 完成予想図、2. 工法説明図、3. 工事工程表 4. デザイン工事看板(各工事PR看板含む) 5. 見学会等の開催(イベント等の実施含む) 6. 見学所(ｲﾝﾌｫﾐｴｰｼｮﾝｾﾝﾀｰ)の設置及び管理運営 7. パンフレット・工法説明ビデオ 8. 地域対策費(地域行事等の経費を含む) 9. 社会貢献
計上費目	実施する内容(率計上分)																		
仮設備関係	1. 用水・電力等の供給設備、 2. 緑化・花壇 3. ライトアップ施設 4. 見学路及び椅子の設置 5. 昇降設備の充実 6. 環境負荷の低減																		
営繕関係	1. 現場事務所の快適化(女性用更衣室の設置を含む) 2. 労働宿舍の快適化 3. デザインボックス(交通誘導警備員待機室) 4. 現場休憩所の快適化 5. 健康関連設備及び厚生施設の充実等																		
安全関係	1. 工事標識・照明等安全施設のイメージアップ(電光式標識等) 2. 盗難防止対策(警報器等)																		
地域連携	1. 完成予想図、2. 工法説明図、3. 工事工程表 4. デザイン工事看板(各工事PR看板含む) 5. 見学会等の開催(イベント等の実施含む) 6. 見学所(ｲﾝﾌｫﾐｴｰｼｮﾝｾﾝﾀｰ)の設置及び管理運営 7. パンフレット・工法説明ビデオ 8. 地域対策費(地域行事等の経費を含む) 9. 社会貢献																		
(2) 避暑(熱中症対策)・避寒対策費について			避暑(熱中症対策)・避寒対策を実施した場合、その費用を設計変更の対象とする。(共通仮設費の現場環境改善費(積み上げ分)として計上)実施に当たっては、対策内容がわかる資料により発注者と協議すること。費用については、注文書及び請求書、またはそれに代わる書類により協議すること。ただし、設計変更の上限額は、土木部標準積算基準書により算出した現場環境改善費(率計上分)の50%とする。 なお、設計変更の対象となる内容は、遮光設備や大型扇風機、製氷機の設置費用など現場の施設や設備に対する対策であり、空調服や経口保水液の購入費用など作業員個人に対する対策は対象外となる。																
(3) 快適トイレの設置費について			受注者が快適トイレを設置する場合、その費用を設計変更の対象とします。(共通仮設費(営繕費)の積み上げ分として計上)実施に当たっては、「快適トイレの設置費用に係る積算基準」(事業管理課HP-各種基準)を参照すること。																
12 品質証明																			
(1) 品質証明書および施工プロセス品質確認チェックリストの対象			○ある	●ない	請負工事が、1億5千万円以上の工事および発注者が必要と認める工事。 土木工事共通特記仕様書第3編1-1-9および品質証明実施要領によること。														
(2) 施工プロセス品質確認チェックリストの対象			○ある	●ない	上記に該当せず、請負工事が1億円以上の工事。 土木工事共通特記仕様書第3編1-1-9および品質証明実施要領によること。														
13 標準的な設計図書による発注方式			○ある	●ない	土木工事共通特記仕様書第3編1-1-14によること。														
14 資材関係																			
(1) 生コンクリート			生コンクリートの使用に当たっては、「宮城県生コンクリート品質管理監査会議」が交付する「品質管理監査合格証」を有する工場の製品、又は同等以上の品質管理を行っていることが認められる工場の製品を使用すること。																
(2) 購入土			購入土を使用する場合は、材料承諾時に「採石法第33条による採取計画認可書の写し」、又は「砂利採取法第16条の採取計画認可書の写し」を提出すること。																
(3) 宮城県グリーン製品の利用 「宮城県グリーン製品」利用推進指針によること。「宮城県グリーン製品」を使用した場合は、請負者は循環型社会推進課HPより「チェックリスト」をダウンロードし、使用材料や数量等を入力後、工事完了後に監督職員に提出(電子メール)すること。			必須	1. 植生基盤材等、視線誘導標、型枠用合板は、原則として宮城県グリーン製品を用いること。															
			○ある	●ない	2. 盛土材、埋め戻し材														
			○ある	●ない	3. その他()														
(4) 県内産製品の使用			○ある	●ない	本工事は、「県土木部発注工事における県内産製品優先使用の試行要領」の対象工事である。 工事の施工にあたっては、試行要領に基づき適切に実施すること。 事業管理課ホームページ参照 http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/jigyokanri/kensanzai.html														
(5) 現場吹付法枠工			吹付モルタルにおける圧縮強度の規格値は、18N/mm2以上とする。																
15 設計変更の手続き																			
(1) 設計変更の手続きについて			設計変更については、工事請負契約書第19条～第26条及び共通仕様書第1編1-1-1-14～1-1-1-16に記載しているところであるが、その具体的な考え方や手続きについては、「工事請負契約における設計変更ガイドライン」(宮城県土木部)によることとする。 詳細については、以下のホームページ「設計変更ガイドライン【土木工事、建設関連業務】」を参考とすること。 https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/jigyokanri/henkou-guideline.html トップページ>しごと・産業>土木・建築・不動産業>建設業>設計変更ガイドライン【土木工事、建設関連業務】																

16 その他			
(1) 舗装の下請制限について	●ある	○ない	土木工事共通特記仕様書第1編1-1-3によること。
(2) 「ダンプ土砂運搬等下請を行う工事における 工事費内訳調査」の対象の有無	○ある	●ない	本工事は「ダンプ土砂運搬等下請を行う工事における工事費内訳調査」の対象工事であり、請負者は、調査票等に必要事項を正確に記入し発注者に提出する他、ダンプ土砂運搬等下請負契約に関する関係書類を提出すること。 請負者が本工事の一部について下請契約を締結する場合には、請負者は、当該工事の受注者（当該下請工事の一部に係る二次以降の下請負人を含む）も同様の義務を負う旨を周知すること。
(3) 三者会議の対象の有無	○ある	●ない	本工事は、工事着手前等に当該工事の発注者、施工者、詳細設計等を担当した設計者が参加して、設計図書と現場の整合性の確認及び設計意図の伝達等を行う「三者会議」を設置する対象工事である。 土木工事共通特記仕様書第3編1-1-5によること。
(4) 貸与資料の有無	○ある	●ない	本仕様書によるもののほか工事施工に関して必要な資料として工事契約後下記の資料を貸与する。 貸与資料（ ）
(5) 発注者支援（工事監督支援業務）対象の有無	○ある	●ない	工事監督支援業務の受注者が現場監督支援する場合、工事請負者対し「工事打合せ簿」により担当技術者（所属会社等名・氏名）の通知を行うこと。
(6) 法定外の労災保険の付保について	本工事では、法定外の労災保険加入にかかる保険料を予定価格に反映しているため、本工事において受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。なお、加入後受注者は、工事請負契約書第62条に基づき、証券又はこれに代わるものを直ちに発注者に提示すること。		
(7) 熱中症対策に資する現場管理費補正の試行の有無	●ある	○ない	本工事は熱中症対策に資する現場管理費率の補正の試行対象工事である。本運用による設計変更を希望する場合は、別途定める「熱中症対策に資する現場管理費補正の試行要領」に基づき、発注者に協議すること。
(8) 盛土規制法について	本工事において、盛土規制法の規制対象となる行為を行う場合は、事前に手続き方法等について発注者と協議すること。 詳細については、以下のホームページを参考とすること。 https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kentaku/morido.html		

項 目	条 件	内 容
17 総合評価落札方式における「ICT施工・3次元化等の活用提案」の適用の有無		
(1)「ICT施工・3次元化等の活用提案」の適用工事	☐ 対象 ☒ 対象外	1. 下記①、②、③に該当する工事のうち、発注者が適用対象とした工事が対象となる。 ① 一定の箇所にICT建設機械で施工可能な土工数量1,000m³以上ある工事 ② 一定の箇所にICT建設機械で施工可能な新設する路盤数量又は切削面積3,000m²以上ある工事 ③ ICT土工、ICT舗装工以外の工種で「ICT活用工事実施要領」(国土交通省が定められている工種を含む工事 2. 活用する技術については、「ICT施工・3次元化等の活用提案 工事計画書」に基づき選択すること。 3. ICT施工・3次元化等の活用提案の適用の有無に係わらず、「ICT施工・3次元化等の活用提案 工事計画書」に記載の技術は、施工計画・技術提案等(いわゆる作文)の評価対象外とする。※簡易型(施工計画型)、標準型(施工計画型)、標準型(技術提案型)、高度型、技術提案チャレンジ型、簡易型(施工計画型・試行型)の場合 なお、「ICT施工・3次元化等の活用提案」の対象外工事の場合も、同様の取扱いとする。 4. 設計変更の積算手法については、総合評価落札方式の手引きのとおりとし、受発注者協議により決定した技術を設計変更の対象とする。なお、受発注者協議により、活用提案を実施しないこととなった場合、「ICT施工・3次元化等の活用提案」は履行されたものとして取り扱い、履行確認を行う。
18 BIM/CIMの活用の有無		
(1)BIM/CIM活用工事の対象	☐ 対象 ☒ 対象外	1.本工事は、BIM/CIM活用工事の対象工事である。実施にあたっては「BIM/CIM適用工事実施要領」に基づき行うこと。 2.BIM/CIM適用工事実施要領を適用する工事で、発注方法に総合評価落札方式の簡易型(施工計画型)、標準型(施工計画型)、標準型(技術提案型)、高度型、技術提案チャレンジ型、簡易型(施工計画型・試行型)を適用する工事は「施工計画等」や「技術提案等」(いわゆる作文)に関する評価項目において、BIM/CIMに関する提案を評価の対象外とする。
(2)BIM/CIM活用工事の発注型式	☐ 発注者指定型 ☒ 対象外 ☐ 受注者希望型	【発注者指定型】(記載例) 前段階で作成した3次元モデルは以下のとおりである。(前段階で作成した3次元モデルが存在する場合に記載) 作成した3次元モデル:地形モデル、構造物モデル 3次元モデルの詳細度:200程度 3次元モデルに付与した属性情報:部材名称、部材寸法 想定する活用目的、活用内容等は以下のとおりである。 活用目的:住民説明において、3次元モデルによりわかりやすく事業計画を説明することにより、円滑かつ確実に合意形成を図ることを目的とする。 活用内容:本事業の住民説明においては、事業計画のフェーズに沿った現道切り回しの状況を説明し、工事開始後の生活上の支障等を確実に伝達する必要があることから、各フェーズにおける状況を3次元モデルにより表現する。 作成する3次元モデル:地形モデル、土工形状モデル、構造物モデル 3次元モデルの詳細度:200程度 3次元モデルに付与する属性情報:部材名称、部材寸法 費用については、受発注者で協議し、発注者が活用効果等を確認のうえ、計上する。 なお、上記以外の内容における3次元モデルの活用についても、受注者の希望により実施することが可能である。 【受注者希望型】(記載例) 前段階で作成した3次元モデルは以下のとおりである。(前段階で作成した3次元モデルが存在する場合に記載) 作成した3次元モデル:地形モデル、構造物モデル 3次元モデルの詳細度:200程度 3次元モデルに付与した属性情報:部材名称、部材寸法 BIM/CIMの活用を希望する場合は、工事受注後、監督職員と目的、活用内容、仕様及び費用等について協議すること。 費用については、受発注者で協議し、発注者が活用効果等を確認のうえ、計上する。
19 業務効率化		
(1)工事情報共有システムの活用	☒ 対象 ☐ 対象外	本工事は、情報共有システムの活用対象工事であり、請負者は工事着手時に別途定める「事前協議チェックシート」により、必要事項について監督職員と協議を行うこと。実施にあたっては「土木工事・業務の情報共有システム実施要領」及び「土木工事・業務の情報共有システムの活用ガイドライン」に基づき行うこと。
(2)工事書類の簡素化の試行について	☐ あり ☒ なし	本工事は、工事書類の簡素化を目的とした試行対象工事である。実施にあたっては「宮城県土木部における工事書類簡素化の試行要領」に基づき行うこと。
(3)ウィークリースタンス等の推進		本工事は、受発注者協力のもと、建設業の魅力創出を図ることを目的にウィークリースタンス等の推進を図ることとし、「ウィークリースタンス等実施要領」に基づき、取組内容を受発注者間で協議及び共有し、工事を進めていくこととする。 詳細については、宮城県土木部事業管理課のホームページを参照すること。(http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/jigyokanri/weekly.html)
20 週休2日工事の適用の有無		
(1)週休2日工事	☒ 対象 ☐ 実施困難工事	1. 週休2日対象工事の場合は、宮城県土木部「週休2日工事」実施要領に基づき、行うこととする。 なお、週休2日工事の種別及び区分については、下記(2)、(3)のとおりとする。 2. 改正労働基準法(平成30年6月成立)による罰則付きの時間外労働規制が建設業に適用されたことを踏まえ、週休2日の確保を目指し、「週休2日工事」での発注を原則とする。ただし、応急復旧工事など緊急工事の場合は、例外的に週休2日対象工事としないことも可能とする。その場合は「実施困難工事」として、下欄にその理由を記載する。
(2)週休2日工事の種別	☒ 現場閉所型 ☐ 交替制	現場閉所型:巡回パトロールや保守点検等、現場管理上必要な作業を行う場合を除き、現場事務所での事務作業を含めて、1日を通して現場や現場事務所を閉所する。 交 替 制:現場閉所を行うことが困難な工事について、技術者及び技能労働者が交替しながら休日確保の取組を行う。
(3)週休2日工事の区分		当初発注においては、補正係数なしで積算しており、「月単位の週休2日」「完全週休2日」に取り組む場合は、工事着手前に受発注者間で協議の上、週休2日の区分を決定することとする。 協議により、「月単位の週休2日」又は「完全週休2日」に取り組み、達成した場合は、精算変更時に達成した区分に応じた週休2日の補正係数に変更する。

17 総合評価落札方式における「ICT施工・3次元化等の活用提案」の適用の有無		
(1)「ICT施工・3次元化等の活用提案」の適用工事	○対象	
	●対象外	1. 下記①、②、③に該当する工事のうち、発注者が適用対象とした工事が対象となる。 ① 一定の箇所にICT建設機械で施工可能な土工数量1,000m³以上ある工事 ② 一定の箇所にICT建設機械で施工可能な新設する路盤数量又は切削面積3,000m²以上ある工事 ③ ICT土工、ICT舗装工以外の工種で「ICT活用工事実施要領」(国土交通省)が定められている工種を含む工事 2. 活用する技術については、「ICT施工・3次元化等の活用提案 工事計画書」に基づき選択すること。 3. ICT施工・3次元化等の活用提案の適用の有無に係わらず、「ICT施工・3次元化等の活用提案 工事計画書」に記載の技術は、施工計画・技術提案等(いわゆる作文)の評価対象外とする。※簡易型(施工計画型)、標準型(施工計画型)、標準型(技術提案型)、高度型、技術提案チャレンジ型、簡易型(施工計画型・試行型)の場合 なお、「ICT施工・3次元化等の活用提案」の対象外工事の場合も、同様の取扱いとする。 4. 設計変更の積算手法については、総合評価落札方式の手引きのとおりとし、受発注者協議により決定した技術を設計変更の対象とする。なお、受発注者協議により、活用提案を実施しないこととなった場合、「ICT施工・3次元化等の活用提案」は履行されたものとして取り扱い、履行確認を行う。

18 BIM/CIMの活用の有無		
(1) BIM/CIM活用工事の対象	○対象 ●対象外	1.本工事は、BIM/CIM活用工事の対象工事である。実施にあたっては「BIM/CIM適用工事実施要領」に基づき行うこと。 2.BIM/CIM適用工事実施要領を適用する工事で、発注方法に総合評価落札方式の簡易型(施工計画型)、標準型(施工計画型)、標準型(技術提案型)、高度型、技術提案チャレンジ型、簡易型(施工計画型・試行型)を適用する工事は「施工計画等」や「技術提案等」(いわゆる作文)に関する評価項目において、BIM/CIMに関する提案を評価の対象外とする。
(2) BIM/CIM活用工事の発注型式	○発注者指定型 ●対象外 ○受注者希望型	【発注者指定型】(記載例) 前段階で作成した3次元モデルは以下のとおりである。(前段階で作成した3次元モデルが存在する場合に記載) 作成した3次元モデル:地形モデル、構造物モデル 3次元モデルの詳細度:200程度 3次元モデルに付与した属性情報:部材名称、部材寸法 想定する活用目的、活用内容等は以下のとおりである。 活用目的:住民説明において、3次元モデルによりわかりやすく事業計画を説明することにより、円滑かつ確実に合意形成を図ることを目的とする。 活用内容:本事業の住民説明においては、事業計画のフェーズに沿った現道切り回しの状況を説明し、工事開始後の生活上の支障等を確実に伝達する必要があることから、各フェーズにおける状況を3次元モデルにより表現する。 作成する3次元モデル:地形モデル、土工形状モデル、構造物モデル 3次元モデルの詳細度:200程度 3次元モデルに付与する属性情報:部材名称、部材寸法 費用については、受発注者で協議し、発注者が活用効果等を確認のうえ、計上する。 なお、上記以外の内容における3次元モデルの活用についても、受注者の希望により実施することが可能である。 【受注者希望型】(記載例) 前段階で作成した3次元モデルは以下のとおりである。(前段階で作成した3次元モデルが存在する場合に記載) 作成した3次元モデル:地形モデル、構造物モデル 3次元モデルの詳細度:200程度 3次元モデルに付与した属性情報:部材名称、部材寸法 BIM/CIMの活用を希望する場合は、工事受注後、監督職員と目的、活用内容、仕様及び費用等について協議すること。 費用については、受発注者で協議し、発注者が活用効果等を確認のうえ、計上する。

19 業務効率化		
(1) 工事情報共有システムの活用	☒ 対象 ☐ 対象外	本工事は、情報共有システムの活用対象工事であり、請負者は工事着手時に別途定める「事前協議チェックシート」により、必要事項について監督職員と協議を行うこと。実施にあたっては「土木工事・業務の情報共有システム実施要領」及び「土木工事・業務の情報共有システムの活用ガイドライン」に基づき行うこと。
(2) 工事書類の簡素化の試行について	☐ あり ☒ なし	本工事は、工事書類の簡素化を目的とした試行対象工事である。実施にあたっては「宮城県土木部における工事書類簡素化の試行要領」に基づき行うこと。
(3) ウィークリースタンス等の推進		本工事は、受発注者協力のもと、建設業の魅力創出を図ることを目的にウィークリースタンス等の推進を図ることとし、「ウィークリースタンス等実施要領」に基づき、取組内容を受発注者間で協議及び共有し、工事を進めていくこととする。 詳細については、宮城県土木部事業管理課のホームページを参照すること。（ http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/jigyokanri/weekly.html ）

20 週休2日工事の適用の有無			
(1) 週休2日工事	☒ 対象 ☐ 実施困難工事	1. 週休2日対象工事の場合は、宮城県土木部「週休2日工事」実施要領に基づき、行うこととする。 なお、週休2日工事の種別及び区分については、下記(2)、(3)のとおりとする。 2. 改正労働基準法(平成30年6月成立)による罰則付きの時間外労働規制が建設業に適用されたことを踏まえ、週休2日の確保を目指し、「週休2日工事」での発注を原則とする。ただし、応急復旧工事など緊急工事の場合は、例外的に週休2日対象工事としないことも可能とする。その場合は「実施困難工事」として、下欄にその理由を記載する。	
(2) 週休2日工事の種別	☒ 現場 ☐ 交替制	実施困難工事の理由 (例) ・応急復旧工事のため早期に工事を完成させる必要があり、週休2日の確保が困難なため	現場閉所型：巡回パトロールや保守点検等、現場管理上必要な作業を行う場合を除き、現場事務所での事務作業を含めて、1日を通して現場や現場事務所を閉所する。 交 替 制：現場閉所を行うことが困難な工事について、技術者及び技能労働者が交替しながら休日確保の取組を行う。
(3) 週休2日工事の区分		当初発注においては、補正係数なしで積算しており、「月単位の週休2日」、「完全週休2日」に取り組む場合は、工事着手前に受発注者間で協議の上、週休2日の区分を決定することとする。 協議により、「月単位の週休2日」又は「完全週休2日」に取り組み、達成した場合は、精算変更時に達成した区分に応じた週休2日の補正係数に変更する。	

21 女性活躍推進工事の適用の有無			
(1) 女性活躍推進工事	○対象	●対象外	実施に当たっては、宮城県土木部「女性活躍推進工事」実施要領に基づき行うものとする。 実施要領は、宮城県ホームページ(https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/jigyokanri/)で確認のこと。
22 下請承認事務簡素化モデル工事の適用の有無			
(1) 下請承認事務簡素化モデル工事	○対象	●対象外	実施に当たっては、宮城県土木部「下請承認事務簡素化モデル工事」実施要領に基づき、行うこととする。

東日本大震災に伴う特例制度

項 目		条 件	内 容	施 行 方 法	備 考
23 被災地以外からの労働者確保に要する間接費の設計変更の運用					
(1) 労働者確保に関する積算方法の試行工事	○ある	●ない	1 本工事は、「共通仮設費(率分)のうち営繕費」及び「現場管理費のうち労務管理費」の下記に示す費用(以下「実績変更対象間接費」という。))について、契約締結後、労働者確保に要する方策に変更が生じ、宮城県土木部においては土木工事標準積算基準(宮城県土木部)に基づく金額相当では適正な工事の実施が困難になった場合は、実績変更対象間接費の支出実績を踏まえて最終積算変更時点で設計変更する「労働者確保に関する積算方法の工事」である。 営繕費:労働者送迎費, 宿泊費, 借上費 労務管理費:募集及び解散に要する費用, 賃金以外の食事, 通勤等に要する費用 2 本工事の予定価格の算出の基礎とした設計額(宮城県土木部においては、土木工事標準積算基準に基づき算出した額)における実績変更対象間接費の割合は次のとおりである。 1) 共通仮設費(率分)に占める実績変更対象間接費(労働者送迎費, 宿泊費, 借上費)の割合: 11.25% 2) 現場管理費に占める実績変更対象間接費(募集及び解散に要する費用, 賃金以外の食事, 通勤等に要する費用)の割合: 1.27% 3 受注者は、実績変更対象間接費の支出実績を踏まえて設計変更を希望する場合は、実績変更対象間接費に係る費用の内訳を記載した「労働者確保に係る実績報告書(様式1)」及び実績変更対象間接費について実際に支払った全ての証明書類(領収書, 領収書の出ないものは金額の適切性を証明する金額計算書など。)を監督員に提出し、設計変更の内容について協議するものとする。 4 受注者の責めによる工事工程の遅れ等受注者の責めに帰すべき事由による増加費用については、設計変更の対象としない。 5 発注者は、実績変更対象間接費の支出実績を踏まえて設計変更する場合、受注者が実績変更対象間接費について実際に支払った額のうち証明書類において確認された費用から、宮城県土木部においては土木工事標準積算基準(宮城県土木部)に基づき算出した額における実績変更対象間接費を差し引いた費用を加算して算出する。なお、全ての証明書類の提出がない場合であっても、提出された証明書類をもって設計変更を行うものとする。 6 受注者から提出された資料に虚偽の申告があった場合については、法的措置及び入札参加資格制限等の措置を行う場合がある。 7 受注者は、実績変更対象間接費にかかる設計変更について疑義が生じた場合は、監督員と協議するものとする。		
(2) 労働者宿舍設置に関する積算方法の試行工事	○ある	●ない	本工事は、「労働者宿舍設置に関する試行要領」(以下試行要領)の対象工事である。 労働者宿舍の設置を希望する場合については、「試行要領」に基づき監督職員と事前に協議すること。		
24 遠隔地からの建設資材調達に係る設計変更					
(1) 遠隔地からの建設資材調達に係る設計変更	○ある	●ない	下記の建設資材は、通常地域内から調達することを想定しているが、安定的な確保を図るために、当該調達地域以外から調達せざるを得ない場合には、事前に監督職員と協議するものとする。 また、購入費及び輸送費に要した費用については、証明書類(契約書及び納品書等)を添付するものとする。なお、添付する証明書類(契約書及び納品書等)は原本を提示(写しの提出)とし、受注者名、納品者名、使用資材名、規格・形状、使用(納品)日、使用(納品)数量等が記載されている物を監督員に提出し、その費用について設計変更することとする。 購入費の対象は、生コンクリート・アスファルト合材・石材等(山砂、碎石、捨石、被覆石等)とする。 輸送費の対象は、仮設材(鋼矢板等)とする。	受注者は、購入費及び輸送費を変更したい場合は、「工事打合せ簿」に次の事項を記載し発注者に提出し協議するものとする。 1 地域内及び基地に、建設資材がないことを証明する資料(打合せメモ等) 2 遠隔地から購入及び輸送する建設資材の名称・規格及び製造・生産工場の名称(使用材料の建設資材名及び規格・形状等の証明資料「品質証明」) 3 遠隔地から建設資材を購入及び輸送する理由 4 製造・生産工場を選定した理由 5 見積もり書 6 その他、必要と思われる事項	
25 施工箇所が点在する工事の間接費の積算					
(1) 施工箇所が点在する工事積算方法の対象工事	●ある	○ない	本工事は、施工箇所が点在する工事であり、共通仮設費及び現場管理費について標準積算と施工実態に乖離が考えられるため、「市道平渡大泊線、市道半野原線、市道小泊線(以下、対象地区という)」ごとに共通仮設費及び現場管理費を算出する「施工箇所が点在する工事積算方法」の対象工事である。	本工事における共通仮設費の金額は、対象地区毎に算出した共通仮設費を合計した金額とする。また、現場管理費の金額も同様に、対象地区毎に算出した現場管理費を合計した金額とする。なお、共通仮設費率及び現場管理費率の補正(大都市、施工地域等)については、対象地区毎に設定する。	
26 その他					
(1) 土砂等建設資材を供給元で引取する場合の積算の取扱	○ある	●ない	・本工事の施工において、調達(購入)する予定の○○の設計単価は、現場持込価格(単価)としている。 ただし、契約後、施工計画に基づき、○○の調達条件について異なる場合は、監督職員と協議すること。 ・資材搬入において、標準作業以外の作業(現場外の仮置き等)が生じる場合は、監督職員と協議すること。		
(2) 東日本大震災の復旧・復興事業等における積算方法等に関する試行について	●ある	○ない	間接工事費(共通仮設費及び現場管理費)について、工事量の増大による資材やダンプトラック等の不足による作業効率の低下等により現場の実支出が増大し、積算基準による積算と乖離が生じていることが確認されたため、積算基準書等により各工種区分に従って対象額ごとに求めた共通仮設費率及び現場管理費率に、それぞれ以下の補正係数を乗じている。 補正係数 共通仮設費:1.3 現場管理費:1.1		

特記事項

1 一般事項			
(1) 地域住民への配慮	施工に先立ち、周辺住民等への事前周知を行い工事中のトラブル防止に務めること。 また、苦情等が寄せられた場合には誠意をもって対応すること。	お知らせ等の文書配布を行うこと。	
(2) 道路利用者への配慮	施工に先立ち、道路利用者に対して交通規制期間等の事前予告を行い周知等を図ること。		
(3) 工事実績情報システム(コリンズ)登録	受注者は、工事請負額が500万円以上の工事について、工事実績サービス(CORINS)に基づき、受注・完成・変更・訂正時に工事実績情報として「工事カルテ」を作成し登録申請を行うこと。		
(4) 着手前調査測量について	施工に先立ち着手前の現地測量を実施し縦横断計画図を監督員に提出すること。		
(5) 設計図書と現地調査の相違点について	着手前調査において、本設計図書との相違点が確認された場合は、直ちに監督職員に報告するとともに対応を検討し書面で協議すること。		
(6) 週間工程表の提出	受注者は工事着手前、毎週木曜日までに2週間分の実績及び翌週以降の予定(打合せ、立会い等を含む)を記載した2週間工程表を監督職員に提出すること。	任意様式とし、電子メール等で提出のこと。	
(7) 提出書類について	工事打合簿や段階確認書等の提出書類については、遅滞なく監督職員に提出し、承諾後次の施工に移行すること。なお、履行報告書には、各工種の進捗率が分かるように整理することとし、施工写真を必ず添付すること。		
(8) 苦情等の対応について	施工に際して、利用者及び地域住民に迷惑のかかることのないように十分注意しておこなうこと。また、本工事において、疑義や一般の方から苦情があった場合は、速やかに監督員に報告し、協議または打ち合わせをおこなうこと。		
2 一般施工			
(1) 段階確認・立会い事項等	共通仕様書に記載のある事項のほか、完成時に不可視となるものについては、事前に監督職員と打合せのうえ実施内容を決定すること。	具体的な内容については、施工計画書に記載のこと。	
(2) 交通誘導警備員の配置	片側交互通行での施工を想定しており、交通規制が必要となる工種の標準作業日数により交通誘導警備員を必要日数計上している。作業時の工種により誘導員配置は、2名及び4名を想定。また、現地測量の事前調査は、2名を想定。 ※市道平渡大迫線、市道半野原線の路面切削、舗装打換え工の交通誘導員配置人数は、施工区間が短区間のことから配置人数について受注後、協議いたします。	路面切削、舗装打換え工の際は起終点に2名、中間2名配置 作業土工、区画線工は、2名の配置 現地測量 2名 交通誘導警備員B	
(3) 地下埋設物について	工事着手前に地下埋設物に関する現地確認を行い、地下埋設物の管理者と調整が必要となった場合は、事前に監督職員と協議すること。		
3 舗装工			
(1) 建設機械運搬費について	本工事で使用する路面切削機の運搬については、基地局(仙台市)～工事現場(大崎市鹿島台大迫)～基地局(仙台市)への運搬費を計上する。		
(2) 再生アスファルト混合物について	受注者は、監督職員より現場で使用する再生アスファルト混合物のの品質確認を求められた場合、証明する資料を提出しなければならない。	事前審査制度の認定を受けた再生アスファルト混合物	
4 その他			
(1) 完成検査時期について	完成検査は原則として工期内検査を目標とすること。		
(2) その他	工事の実施にあたり、本特記仕様書や共通仕様書等に記載が無い事項、その他疑義が生じた場合には直ちに監督職員と協議すること。打合せ・協議・承諾・指示等の内容は、すべて工事打合わせ簿等の書面で行うこと。		

※本工事工種 「舗装工事」

※施工地域補正 「一般交通影響有り（2）－1」

※復興係数補正 「あり」

※熱中症対策に資する現場管理費補正の試行の有無 「有」

※現場環境改善費率計上の有無 「有」

※技術管理費の積上げ項目（諸経費率対象の場合 ☐ 非対象の場合 ☐）

→ 室内 CBR 用試料採取（諸経費率対象 ☐ 現場管理費 ☐ 一般管理費 ☐）

→ 締め固めた土の CBR 試験（諸経費率対象 ☐ 現場管理費 ☐ 一般管理費 ☐）

→ 六価クロム溶出試験（諸経費率対象 ☐ 現場管理費 ☐ 一般管理費 ☐）

※交通誘導警備員の配置人数について

工事期間中の交通管理に要する「交通誘導警備員」の数量については、交通誘導警備員が必要と想定される主な工種の「作業日当り標準作業量」から算定した作業日数を用いている。

○当該工事区間における配置人数

・路面切削、舗装打換え工は、工事区間の 前後及び中間2箇所 に 交通誘導員B を配置する。

・道路土工、区画線工は、工事区間の 前後 に 交通誘導員B を配置する。

参考配置人数：市道平渡大迫線	<u>8人</u>	（工事： 7人 + 現地測量：1人）
市道半野原線	<u>6人</u>	（工事： 5人 + 現地測量：1人）
市道小迫線	<u>15人</u>	（工事：14人 + 現地測量：1人）

・昼夜別：昼間

・交代要員の有無：無

※市道平渡大迫線、市道半野原線の路面切削、舗装打換え工の交通誘導員配置人数は、施工区間が短区間のことから配置人数について受注後、協議いたします。

追記

1) 所轄警察署との交通協議により、交通誘導警備員の配置変更等があった場合には、別途協議の上設計変更することができる。

2) 施工数量に変更が生じた場合にいて、これと連動する交通誘導員の計上日数に変更となるときは、別途協議のうえ設計変更することができる。

3) 交通誘導警備員の定義は次のとおり

交通誘導警備員A：警備業者の警備員で、交通誘導警備業務に係る一級検定合格警備員又は二級検定合格警備員

交通誘導警備員B：警備業者の警備員で、交通誘導警備員A以外の誘導警備員

（大崎市では、過去3年以内に建設業協会等が主催した建設工事の事故防止のための安全講習会受講者も認める）

設計単価リスト

工事名 令和8年度 市道平渡大迫線外 2 路線舗装修繕工事

名 称	規 格	単位	単価	年度	月	単価採用元	備 考
アスファルト合材	再生密粒度アスコン (20)	t		2026	7	宮城県資料	宮城県土木部単価(古川)
アスファルト乳剤	P K - 3 (プライムコート用)	ℓ		2026	7	宮城県資料	宮城県土木部単価
接着用プライマー	区画線用	kg		2026	7	宮城県資料	宮城県土木部単価
処分費	殻処分 (As殻) 中間処理 (木村土建 エコランドキムラ)	m3		2026	7	宮城県資料	宮城県土木部単価(m³換算) 受入料金 (円/t) × 2.35t/m³

[illegible]

本附帯設計書諸経費一覧表

工事番号：2026000974

工事名：令和8年度 市道平渡大迫線外2路線舗装修繕工事

費目	全体	本	本	本
		市道平渡大迫線	市道半野原線	市道小迫線
事業区分		道路維持・修繕	道路維持・修繕	道路維持・修繕
主たる工種		06:舗装工事	06:舗装工事	06:舗装工事
端数調整			※調整工区	
直接工事費計				
共通仮設費率対象額				
共通仮設				
共通仮設費				
運搬費				
準備費				
事業損失防止施設費				
安全費				
役務費				
技術管理費				
営繕費				
現場環境改善費				
現場環境改善費（積上計上）				
現場環境改善費（率計上）				
共通仮設費率分				
共通仮設費（率計上）				
実績変更対象費（積上げ）				
純工事費				
現場管理費対象額				
現場管理費				
現場管理費（率計上）				
実績変更対象費（積上げ）				
工期延長等に伴う現場維持費				
工事原価				
一般管理費対象額				
契約保障に係る補正率				
一般管理費等（端数処理後）				
工事価格				
消費税相当額				
工事費計				

設計内訳書（市道平渡大迫線）

工事名	令和8年度 市道平渡大迫線外2路線舗装修繕工事					事業区分 工事区分	道路維持・修繕 道路維持
工事区分・工種・種別	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
道路維持							
	式	1					
道路土工							
	式	1					
作業土工							
	式	1					
舗装工							
	式	1					
路面切削工							
	式	1					
舗装打換え工							
	式	1					
区画線工							
	式	1					
区画線工							
	式	1					
仮設工							
	式	1					
交通管理工							
	式	1					
直接工事費							
	式	1					
共通仮設							
	式	1					
共通仮設費							
	式	1					

設計内訳書（市道平渡大迫線）

工事名	令和8年度 市道平渡大迫線外2路線舗装修繕工事					事業区分 工事区分	道路維持・修繕 道路維持
工事区分・工種・種別	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
運搬費							
	式	1					
現場環境改善費							
	式	1					
共通仮設費（率計上）							
	式	1					
純工事費							
	式	1					
現場管理費							
	式	1					
工事原価							
	式	1					
一般管理費等							
	式	1					
工事価格							
	式	1					
消費税額及び地方消費税額							
	式	1					
工事費計							
	式	1					

設計内訳書（市道半野原線）

工事名	令和8年度 市道平渡大迫線外2路線舗装修繕工事					事業区分 工事区分	道路維持・修繕 道路維持
工事区分・工種・種別	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
道路維持							
	式	1					
道路土工							
	式	1					
作業土工							
	式	1					
舗装工							
	式	1					
路面切削工							
	式	1					
舗装打換え工							
	式	1					
区画線工							
	式	1					
区画線工							
	式	1					
仮設工							
	式	1					
交通管理工							
	式	1					
直接工事費							
	式	1					
共通仮設							
	式	1					
共通仮設費							
	式	1					

設計内訳書（市道半野原線）

工事名	令和8年度 市道平渡大迫線外2路線舗装修繕工事					事業区分 工事区分	道路維持・修繕 道路維持
工事区分・工種・種別	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
現場環境改善費							
	式	1					
共通仮設費（率計上）							
	式	1					
純工事費							
	式	1					
現場管理費							
	式	1					
工事原価							
	式	1					
一般管理費等							
	式	1					
工事価格							
	式	1					
消費税額及び地方消費税額							
	式	1					
工事費計							
	式	1					

設計内訳書（市道小迫線）

工事名	令和8年度 市道平渡大迫線外2路線舗装修繕工事					事業区分 工事区分	道路維持・修繕 道路維持
工事区分・工種・種別	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
道路維持							
	式	1					
道路土工							
	式	1					
作業土工							
	式	1					
舗装工							
	式	1					
路面切削工							
	式	1					
舗装打換え工							
	式	1					
区画線工							
	式	1					
区画線工							
	式	1					
仮設工							
	式	1					
交通管理工							
	式	1					
直接工事費							
	式	1					
共通仮設							
	式	1					
共通仮設費							
	式	1					

設計内訳書（市道小迫線）

工事名	令和8年度 市道平渡大迫線外2路線舗装修繕工事				事業区分 工事区分	道路維持・修繕 道路維持	
工事区分・工種・種別	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
現場環境改善費							
	式	1					
共通仮設費（率計上）							
	式	1					
純工事費							
	式	1					
現場管理費							
	式	1					
工事原価							
	式	1					
一般管理費等							
	式	1					
工事価格							
	式	1					
消費税額及び地方消費税額							
	式	1					
工事費計							
	式	1					

設計内訳書（市道平渡大迫線）

工事名	令和8年度 市道平渡大迫線外2路線舗装修繕工事				事業区分 工事区分	道路維持・修繕 道路維持	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
道路維持							
		式	1				
道路土工							
		式	1				
作業土工							
		式	1				
路肩盛土	購入土（山砂）						単 1号
		m3	1				
舗装工							
		式	1				
路面切削工							
		式	1				
路面切削	施工区分・平均切削深さ：全面切削6cm以下(4000m2以下), 段差すりつけ撤去作業：有り						単 2号
		m2	655				
殻運搬(路面切削)	殻種別：アスファルト殻（切削材）						単 3号
		m3	33				
殻処分	殻種別：アスファルト殻						単 4号
		m3	33				
舗装打換え工							
		式	1				
不陸整正	補足材料：無						単 5号
		m2	655				
表層	材料種類：再生密粒度アスコン(20), 舗装厚：50mm, 平均幅員：3.0m超						単 6号
		m2	655				
区画線工							
		式	1				

設計内訳書（市道平渡大迫線）

工事名	令和8年度 市道平渡大迫線外2路線舗装修繕工事				事業区分 工事区分	道路維持・修繕 道路維持	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
区画線工							
		式	1				
溶融式区画線	施工方法区分:溶融式手動,規格・仕様区分:実線 1 5cm,塗布厚:厚1.0mm,排水性舗装:無し						単 7号 外側線
		m	200				
溶融式区画線	施工方法区分:溶融式手動,規格・仕様区分:破線 1 5cm,塗布厚:厚1.0mm,排水性舗装:無し						単 8号 中央線
		m	50				
仮設工							
		式	1				
交通管理工							
		式	1				
交通誘導警備員							単 9号
		人日					
直接工事費							
		式	1				
共通仮設							
		式	1				
共通仮設費							
		式	1				
運搬費							
		式	1				
建設機械運搬費							単 10号
		台	2				
現場環境改善費							
		式	1				
現場環境改善費（率計上）							
		式	1				

設計内訳書（市道平渡大迫線）

工事名	令和8年度 市道平渡大迫線外2路線舗装修繕工事				事業区分 工事区分	道路維持・修繕 道路維持	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
共通仮設費（率計上）							
		式	1				
純工事費							
		式	1				
現場管理費							
		式	1				
工事原価							
		式	1				
一般管理費等							
		式	1				
工事価格							
		式	1				
消費税額及び地方消費税額							
		式	1				
工事費計							
		式	1				

設計内訳書（市道半野原線）

工事名	令和8年度 市道平渡大迫線外2路線舗装修繕工事				事業区分 工事区分	道路維持・修繕 道路維持	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
道路維持							
		式	1				
道路土工							
		式	1				
作業土工							
		式	1				
路肩盛土	購入土（山砂）						単 11号
		m3	2				
舗装工							
		式	1				
路面切削工							
		式	1				
路面切削	施工区分・平均切削深さ:全面切削6cm以下(4000m2以下),段差すりつけ撤去作業:有り						単 12号
		m2	571				
殻運搬(路面切削)	殻種別:アスファルト殻（切削材）						単 13号
		m3	29				
殻処分	殻種別:アスファルト殻						単 14号
		m3	29				
舗装打換え工							
		式	1				
不陸整正	補足材料:無						単 15号
		m2	571				
表層	材料種類:再生密粒度アスコン(20),舗装厚:50mm,平均幅員:3.0m超						単 16号
		m2	571				
区画線工							
		式	1				

設計内訳書（市道半野原線）

工事名	令和8年度 市道平渡大迫線外2路線舗装修繕工事				事業区分 工事区分	道路維持・修繕 道路維持	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
区画線工							
		式	1				
溶融式区画線	施工方法区分:溶融式手動,規格・仕様区分:実線 15cm,塗布厚:厚1.0mm,排水性舗装:無し						単 17号 外側線
		m	180				
溶融式区画線	施工方法区分:溶融式手動,規格・仕様区分:破線 15cm,塗布厚:厚1.0mm,排水性舗装:無し						単 18号 中央線
		m	45				
仮設工							
		式	1				
交通管理工							
		式	1				
交通誘導警備員							単 19号
		人日					
直接工事費							
		式	1				
共通仮設							
		式	1				
共通仮設費							
		式	1				
現場環境改善費							
		式	1				
現場環境改善費（率計上）							
		式	1				
共通仮設費（率計上）							
		式	1				
純工事費							
		式	1				

設計内訳書（市道半野原線）

工事名	令和8年度 市道平渡大迫線外2路線舗装修繕工事				事業区分 工事区分	道路維持・修繕 道路維持	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
現場管理費							
		式	1				
工事原価							
		式	1				
一般管理費等							
		式	1				
工事価格							
		式	1				
消費税額及び地方消費税額							
		式	1				
工事費計							
		式	1				

設計内訳書（市道小迫線）

工事名	令和8年度 市道平渡大迫線外2路線舗装修繕工事				事業区分 工事区分	道路維持・修繕 道路維持	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
道路維持							
		式	1				
道路土工							
		式	1				
作業土工							
		式	1				
路肩盛土	購入土（山砂）						単 20号
		m3	2				
舗装工							
		式	1				
路面切削工							
		式	1				
路面切削	施工区分・平均切削深さ:全面切削6cm以下(4000m2以下),段差すりつけ撤去作業:有り						単 21号
		m2	1,670				
殻運搬(路面切削)	殻種別:アスファルト殻（切削材）						単 22号
		m3	83				
殻処分	殻種別:アスファルト殻						単 23号
		m3	83				
舗装打換え工							
		式	1				
不陸整正	補足材料:無						単 24号
		m2	1,670				
表層	材料種類:再生密粒度アスコン(20),舗装厚:50mm,平均幅員:3.0m超						単 25号
		m2	1,670				
区画線工							
		式	1				

設計内訳書（市道小迫線）

工事名	令和8年度 市道平渡大迫線外2路線舗装修繕工事				事業区分 工事区分	道路維持・修繕 道路維持	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
区画線工							
		式	1				
溶融式区画線	施工方法区分:溶融式手動,規格・仕様区分:実線 1 5cm,塗布厚:厚1.0mm,排水性舗装:無し						単 26号 外側線
		m	500				
溶融式区画線	施工方法区分:溶融式手動,規格・仕様区分:破線 1 5cm,塗布厚:厚1.0mm,排水性舗装:無し						単 27号 中央線
		m	130				
仮設工							
		式	1				
交通管理工							
		式	1				
交通誘導警備員							単 28号
		人日					
直接工事費							
		式	1				
共通仮設							
		式	1				
共通仮設費							
		式	1				
現場環境改善費							
		式	1				
現場環境改善費（率計上）							
		式	1				
共通仮設費（率計上）							
		式	1				
純工事費							
		式	1				

設計内訳書（市道小迫線）

工事名	令和8年度 市道平渡大迫線外2路線舗装修繕工事				事業区分 工事区分	道路維持・修繕 道路維持	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
現場管理費							
		式	1				
工事原価							
		式	1				
一般管理費等							
		式	1				
工事価格							
		式	1				
消費税額及び地方消費税額							
		式	1				
工事費計							
		式	1				

1 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 1号	路肩盛土	購入土（山砂）	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
埋戻し		上記以外(小規模), 土砂, 全ての費用						
			m3	1				
山砂 不洗								
			m3	1.33				
合計								
単価							円／m3	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 2号	路面切削	施工区分・平均切削深さ: 全面切削6cm以下(4000m2以下), 段差すりつけ撤去作業: 有り	単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
路面切削		全面切削6cm以下(4000m2以下), 有り, 全ての費用						
			m2	1				
合計								
単価							円／m2	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単	3号	殻運搬(路面切削)	殻種別:アスファルト殻 (切削材)	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格			条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
殻運搬(路面切削)			無し, 16.0km以下, 全ての費用						
				m3	1				
合計									
単価								円／m3	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 4号	殻処分	殻種別:アスファルト殻	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
処分費 (m3)		無					単 29号	
			m3	1				
合計								
単価							円／m3	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 5号	不陸整正	補足材料：無	単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
不陸整正		無し, 全ての費用						
			m2	1				
合計								
単価							円／m2	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 6号	表層	材料種類:再生密粒度アスコン(20), 舗装厚:50mm, 平均幅員:3. 0m超	単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
表層(車道・路肩部)		3. 0m超, 50mm, 再生密粒度アスコン(20), フライムコート PK-3, 全ての費用						
			m2	1				
合計								
単価							円／m2	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 7号	溶融式区画線	施工方法区分:溶融式手動,規格・仕様区分:実線 15cm,塗布厚:厚1.0mm,排水性舗装:無し	単位	m	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
区画線設置		無し,溶融式手動,無し,実線 15cm,無し,1.0mm,無し,無し,含有量15~18%,白,アスファルト舗装,全ての費用	m	1			単 30号	
合計								
単価							円/m	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 8号	溶融式区画線	施工方法区分:溶融式手動,規格・仕様区分:破線 15cm,塗布厚:厚1.0mm,排水性舗装:無し	単位	m	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
区画線設置		無し,溶融式手動,無し,破線 15cm,無し,1.0mm,無し,無し,含有量15~18%,白,アスファルト舗装,全ての費用	m	1			単 31号	
合計								
単価							円/m	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 9号	交通誘導警備員		単位	人日	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
交通誘導警備員B							単 32号	
			人日					
合計							円／人日	
単価								

1 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 10号	建設機械運搬費		単位	台	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
貨物自動車による運搬(1車1回)		路面切削機(ホイール廃材積込付)2.0m, 36km, 有, 有					単 33号	
			台	1				
合計							円／台	
単価								

1 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 11号	路肩盛土	購入土（山砂）	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
埋戻し		上記以外(小規模), 土砂, 全ての費用						
			m3	1				
山砂 不洗								
			m3	1. 33				
合計								
単価							円／m3	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 12号	路面切削	施工区分・平均切削深さ: 全面切削6cm以下(4000m2以下), 段差すりつけ撤去作業: 有り	単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
路面切削		全面切削6cm以下(4000m2以下), 有り, 全ての費用						
			m2	1				
合計								
単価							円／m2	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 13号	殻運搬(路面切削)	殻種別:アスファルト殻 (切削材)	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
殻運搬(路面切削)		無し, 12. 0km以下, 全ての費用						
			m3	1				
合計								
単価							円／m3	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 14号	殻処分	殻種別:アスファルト殻	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
処分費 (m3)		無					単 29号	
			m3	1				
合計								
単価							円／m3	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 15号	不陸整正	補足材料：無	単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
不陸整正		無し, 全ての費用						
			m2	1				
合計								
単価							円／m2	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 16号	表層	材料種類:再生密粒度アスコン(20), 舗装厚:50mm, 平均幅員:3.0m超	単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
表層(車道・路肩部)		3.0m超, 50mm, 再生密粒度アスコン(20), フライムコート PK-3, 全ての費用						
			m2	1				
合計								
単価							円/m2	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 17号	溶融式区画線	施工方法区分:溶融式手動,規格・仕様区分:実線 15cm,塗布厚:厚1.0mm,排水性舗装:無し	単位	m	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
区画線設置		無し,溶融式手動,無し,実線 15cm,無し,1.0mm,無し,無し,含有量15~18%,白,アスファルト舗装,全ての費用	m	1			単 30号	
合計								
単価							円/m	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 18号	溶融式区画線	施工方法区分:溶融式手動,規格・仕様区分:破線 15cm,塗布厚:厚1.0mm,排水性舗装:無し	単位	m	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
区画線設置		無し,溶融式手動,無し,破線 15cm,無し,1.0mm,無し,無し,含有量15~18%,白,アスファルト舗装,全ての費用	m	1			単 31号	
合計								
単価							円/m	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 19号	交通誘導警備員		単位	人日	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
交通誘導警備員B							単 32号	
			人日					
合計							円／人日	
単価								

1 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 20号	路肩盛土	購入土（山砂）	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
埋戻し		上記以外(小規模), 土砂, 全ての費用						
			m3	1				
山砂 不洗								
			m3	1. 33				
合計							円／m3	
単価								

1 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 21号	路面切削	施工区分・平均切削深さ:全面切削6cm以下(4000m2以下), 段差すりつけ撤去作業:有り	単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
路面切削		全面切削6cm以下(4000m2以下), 有り, 全ての費用						
			m2	1				
合計								
単価							円／m2	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 22号	殻運搬(路面切削)	殻種別:アスファルト殻 (切削材)	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
殻運搬(路面切削)		無し, 16.0km以下, 全ての費用						
			m3	1				
合計								
単価							円／m3	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 23号	殻処分	殻種別:アスファルト殻	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
処分費 (m3)		無					単 29号	
			m3	1				
合計								
単価							円／m3	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 24号	不陸整正	補足材料：無	単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
不陸整正		無し, 全ての費用						
			m2	1				
合計								
単価							円／m2	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 25号	表層	材料種類:再生密粒度アスコン(20), 舗装厚:50mm, 平均幅員:3.0m超	単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
表層(車道・路肩部)		3.0m超, 50mm, 再生密粒度アスコン(20), フライムコート PK-3, 全ての費用	m2	1				
合計								
単価							円/m2	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 26号	熔融式区画線	施工方法区分:熔融式手動, 規格・仕様区分:実線 15cm, 塗布厚:厚1.0mm, 排水性舗装:無し	単位	m	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
区画線設置		無し, 熔融式手動, 無し, 実線 15cm, 無し, 1.0mm, 無し, 無し, 含有量15~18%, 白, アスファルト舗装, 全ての費用	m	1			単 30号	
合計								
単価							円/m	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 27号	溶融式区画線	施工方法区分:溶融式手動,規格・仕様区分:破線 15cm,塗布厚:厚1.0mm,排水性舗装:無し	単位	m	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
区画線設置		無し,溶融式手動,無し,破線 15cm,無し,1.0mm,無し,無し,含有量15~18%,白,アスファルト舗装,全ての費用	m	1			単 31号	
合計								
単価							円/m	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 28号	交通誘導警備員		単位	人日	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
交通誘導警備員B			人日				単 32号	
合計								
単価							円/人日	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 29号	処分費 (m3)	無	単位	m3	単位数量	100	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
処分費 アスファルト殻								
			m3	100				
合計								
単価							円／m3	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 30号	区画線設置	無し, 溶融式手動, 無し, 実線 15cm, 無し, 1. 0mm, 無し, 無し, 含有量15～1 8%, 白, アスファルト舗装, 全ての費用	単位	m	単位数量	1, 000	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
区画線設置(溶融式) 昼間 豪雪無 実線15cm 制約無			m	1, 000				
トラフィックペイント 溶融型 3種1号 ビーズ15～18 白			kg	390				
ガラスビーズ 0. 106～0. 850mm			kg	25				
接着用プライマー 区画線用			kg	25				
軽油			L	40				
諸雑費(率+まるめ)			式	1				
合計								
単価							円/m	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 31号	区画線設置	無し, 溶融式手動, 無し, 破線 15cm, 無し, 1. 0mm, 無し, 無し, 含有量15～18%, 白, アスファルト舗装, 全ての費用	単位	m	単位数量	1, 000	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
区画線設置(溶融式) 昼間 豪雪無 破線15cm 制約無			m	1, 000				
トラフィックペイント 溶融型 3種1号 ビース 15～18 白			kg	390				
ガラスビース 0. 106～0. 850mm			kg	25				
接着用プライマー 区画線用			kg	25				
軽油			L	44				
諸雑費(率+まるめ)			式	1				
合計								
単価							円／m	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 32号	交通誘導警備員B		単位	人日	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
交通誘導警備員B								
			人					
合計								
単価							円／人日	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 33号	貨物自動車による運搬(1車1回)	路面切削機(ホイル廃材積込付)2. 0m, 3 6km, 有, 有	単位	台	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
貨物自動車基本運賃 20t車以上30t車まで 50kmまで			台	1				
貨物自動車運送料金 その他諸料金M			台	1				
貨物自動車運送料金 運搬中の賃料(損料)K(K')			台	1				
諸雑費(まるめ)			式	1				
合計								
単価							円／台	

【参考資料】積算入力データリスト（市道平渡大迫線）

工事名	令和8年度 市道平渡大迫線外2路線舗装修繕工事			事業区分	道路維持・修繕
工事区分・工種・種別・細別・施工歩掛・規格	単位	数量・構成比 前回／今回 入力条件	単価 前回／今回	金額 前回／今回	摘要
道路維持 (0001)	式	1			
道路土工 (0002)	式	1			
作業土工 (0003)	式	1			オプション入力
路肩盛土 (0004)	m3	1			オプション入力 第0001号単価表 単位数量 1 m3 管理費区分 0 歩 2026.07 単 2026.07 単価地区 大崎市（旧鹿島台町） 労調係数 1.000 00-00 0
埋戻し	m3	1			週休2日補正 補正なし CB210410 管理費区分 0 歩 2026.07 単 2026.07 単価地区 大崎市（旧鹿島台町） 労調係数 1.000 00-00 0
J01 施工方法 J02 土質 J04 費用の内訳		上記以外(小規模) 土砂 全ての費用			単価補正 ZM04030070 管理費区分 0 歩 2026.07 単 2026.07 単価地区 大崎市（旧鹿島台町） 労調係数 1.000 00-00 0
山砂 不洗	m3	1.33			

※入力条件は、積算の考え方を示したものであり、指定事項ではありません。

【参考資料】積算入力データリスト（市道平渡大迫線）

工事名	令和8年度 市道平渡大迫線外2路線舗装修繕工事			事業区分	道路維持・修繕
工事区分・工種・種別・細別・施工歩掛・規格	単位	数量・構成比 前回／今回 入力条件	単価 前回／今回	金額 前回／今回	摘要
					単価補正
舗装工 (0005)	式	1			
路面切削工 (0006)	式	1			
路面切削 (0007) (P)	m2	655			第0002号単価表 単位数量 1 m2 管理費区分 0 歩 2026.07 単 2026.07 単価地区 大崎市（旧鹿島台町） 労調係数 1.000 00-00 0
Q01 施工区分・平均切削深さ 全面切削6cm以下(4000m2以下) Q02 段差すりつけ撤去作業 有り Q03 切削費(持込) 路面切削					週休2日補正 補正なし
路面切削	m2	1			CB430010 管理費区分 0 歩 2026.07 単 2026.07 単価地区 大崎市（旧鹿島台町） 労調係数 1.000 00-00 0
J01 施工区分・平均切削深さ 全面切削6cm以下(4000m2以下) J02 段差すりつけの撤去作業 有り J03 費用の内訳 全ての費用					単価補正
殻運搬(路面切削) (0008) (P)	m3	33			第0003号単価表 単位数量 1 m3 管理費区分 0 歩 2026.07 単 2026.07 単価地区 大崎市（旧鹿島台町） 労調係数 1.000 00-00 0
Q01 殻種別 アスファルト殻（切削材） Q02 路面切削廃材運搬費 殻運搬(路面切削)					

【参考資料】積算入力データリスト（市道平渡大迫線）

工事名	令和8年度 市道平渡大迫線外2路線舗装修繕工事			事業区分	道路維持・修繕
工事区分・工種・種別・細別・施工歩掛・規格	単位	数量・構成比 前回／今回 入力条件	単価 前回／今回	金額 前回／今回	摘要
殻運搬(路面切削)					週休2日補正 補正なし
	m3	1			CB430020 管理費区分 0 歩 2026.07 単 2026.07 単価地区 大崎市（旧鹿島台町） 労調係数 1.000 00-00 0
J01 DID区間の有無		無し			
J02 運搬距離(km) (DID区間無)		16.0km以下			
J04 費用の内訳		全ての費用			
単価補正					単価補正
殻処分 (0009)	m3	33			第0004号単価表 単位数量 1 m3 管理費区分 0 歩 2026.07 単 2026.07 単価地区 大崎市（旧鹿島台町） 労調係数 1.000 00-00 0
Q01 殻種別		アスファルト殻			
Q02 処分費		処分費(m3)			
週休2日補正 補正なし					週休2日補正 補正なし
処分費(m3)	m3	1			WB020051 管理費区分 0 歩 2026.07 単 2026.07 単価地区 大崎市（旧鹿島台町） 労調係数 1.000 00-00 0
J01 産廃税の有無		無し			
単価補正					単価補正
舗装打換え工 (0010)	式	1			
不陸整正 (0011)	m2	655			オプション入力 第0005号単価表 単位数量 1 m2 管理費区分 0

※入力条件は、積算の考え方を示したものであり、指定事項ではありません。

【参考資料】積算入力データリスト（市道平渡大迫線）

工事名	令和8年度 市道平渡大迫線外2路線舗装修繕工事				事業区分	道路維持・修繕
工事区分・工種・種別・細別・施工歩掛・規格	単位	数量・構成比 前回／今回 入力条件	単価 前回／今回	金額 前回／今回	摘要	
不陸整正	m2	1			歩 2026.07 単 2026.07 単価地区 大崎市（旧鹿島台町） 労調係数 1.000 00-00 0	
					週休2日補正 補正なし	
J01 補足材料の有無 J04 費用の内訳			無し 全ての費用		CB410010 管理費区分 0 歩 2026.07 単 2026.07 単価地区 大崎市（旧鹿島台町） 労調係数 1.000 00-00 0	
					単価補正	
表層 (0012) (P)	m2	655			第0006号単価表 単位数量 1 m2 管理費区分 0 歩 2026.07 単 2026.07 単価地区 大崎市（旧鹿島台町） 労調係数 1.000 00-00 0	
Q01 歩車道区分 Q02 材料種類 Q04 舗装厚 Q05 平均幅員 Q07 施工費 Q08 急速施工費			車道・路肩 再生密粒度アスコン(20) 50mm 3.0m超 表層(車道・路肩部) 計上しない		週休2日補正 補正なし	
表層(車道・路肩部)	m2	1			CB410260 管理費区分 0 歩 2026.07 単 2026.07 単価地区 大崎市（旧鹿島台町） 労調係数 1.000 00-00 0	
J01 平均幅員 J04 1層当平均仕上厚 70mm以下 J05 材料 J06 瀝青材料種類 J07 費用の内訳			3.0m超 50mm 再生密粒度アスコン(20) プライムコート PK-3 全ての費用		単価補正	
区画線工 (0013)	式	1				

【参考資料】積算入力データリスト（市道平渡大迫線）

工事名	令和8年度 市道平渡大迫線外2路線舗装修繕工事				事業区分	道路維持・修繕
工事区分・工種・種別・細別・施工歩掛・規格	単位	数量・構成比 前回／今回 入力条件	単価 前回／今回	金額 前回／今回	摘要	
区画線工 (0014)	式	1				
溶融式区画線 (0015)	m	200			第0007号単価表 単位数量 1 m 管理費区分 0 歩 2026.07 単 2026.07 単価地区 大崎市（旧鹿島台町） 労調係数 1.000 00-00 0	
	Q01 施工方法区分	溶融式手動			歩 2026.07 単 2026.07	
	Q02 規格・仕様区分	実線 15cm			単価地区 大崎市（旧鹿島台町）	
	Q03 塗布厚	厚1.0mm			労調係数 1.000 00-00 0	
	Q04 排水性舗装	無し				
	Q05 区画線設置費	区画線設置			週休2日補正 補正なし	
区画線設置	m	1			WB821210 管理費区分 0 歩 2026.07 単 2026.07 単価地区 大崎市（旧鹿島台町） 労調係数 1.000 00-00 0	
	J01 夜間作業の有無	無し			歩 2026.07 単 2026.07	
	J02 施工方法区分	溶融式手動			単価地区 大崎市（旧鹿島台町）	
	J03 豪雪補正の有無	無し			労調係数 1.000 00-00 0	
	J04 規格・仕様区分	実線 15cm				
	J05 時間的制約の有無	無し				
	J06 塗布厚	1.0mm			単価補正	
	J07 排水性舗装に施工する場合の補正	無し				
	J08 未供用区間の場合の補正	無し				
	J09 溶融式塗料規格	含有量15～18%				
	J11 塗料区分	白				
	J12 プライマー規格	アスファルト舗装				
	J13 費用の内訳	全ての費用				
溶融式区画線 (0016)	m	50			第0008号単価表 単位数量 1 m 管理費区分 0 歩 2026.07 単 2026.07 単価地区 大崎市（旧鹿島台町） 労調係数 1.000 00-00 0	
	Q01 施工方法区分	溶融式手動			歩 2026.07 単 2026.07	
	Q02 規格・仕様区分	破線 15cm			単価地区 大崎市（旧鹿島台町）	
	Q03 塗布厚	厚1.0mm			労調係数 1.000 00-00 0	

※入力条件は、積算の考え方を示したものであり、指定事項ではありません。

【参考資料】積算入力データリスト（市道平渡大迫線）

工事名	令和8年度 市道平渡大迫線外2路線舗装修繕工事			事業区分	道路維持・修繕
工事区分・工種・種別・細別・施工歩掛・規格	単位	数量・構成比 前回／今回 入力条件	単価 前回／今回	金額 前回／今回	摘要
Q04 排水性舗装 Q05 区画線設置費		無し 区画線設置			週休2日補正 補正なし
区画線設置	m	1			WB821210 管理費区分 0 歩 2026.07 単 2026.07 単価地区 大崎市（旧鹿島台町） 労調係数 1.000 00-00 0
J01 夜間作業の有無 J02 施工方法区分 J03 豪雪補正の有無 J04 規格・仕様区分 J05 時間的制約の有無 J06 塗布厚 J07 排水性舗装に施工する場合の補正 J08 未供用区間の場合の補正 J09 溶融式塗料規格 J11 塗料区分 J12 プライマー規格 J13 費用の内訳		無し 溶融式手動 無し 破線 15cm 無し 1.0mm 無し 無し 含有量15～18% 白 アスファルト舗装 全ての費用			単価補正
仮設工 (0017)	式	1			
交通管理工 (0018)	式	1			
交通誘導警備員 (0019)	人日				第0009号単価表 単位数量 1 人日 管理費区分 0 歩 2026.07 単 2026.07 単価地区 大崎市（旧鹿島台町） 労調係数 1.000 00-00 0
Q01 交通誘導警備員費		交通誘導警備員B			週休2日補正 補正なし
交通誘導警備員B					WB010212

【参考資料】積算入力データリスト（市道平渡大迫線）

工事名	令和8年度 市道平渡大迫線外2路線舗装修繕工事			事業区分	道路維持・修繕
工事区分・工種・種別・細別・施工歩掛・規格	単位	数量・構成比 前回／今回 入力条件	単価 前回／今回	金額 前回／今回	摘要
	人日	1			管理費区分 0 歩 2026.07 単 2026.07 単価地区 大崎市（旧鹿島台町） 労調係数 1.000 00-00 0 単価補正
直接工事費 (0020)	式	1			
共通仮設 (0021)	式	1			
共通仮設費 (0022)	式	1			
運搬費 (0023)	式	1			
建設機械運搬費 (0024)	台	2			第0010号単価表 単位数量 1 台 管理費区分 0 歩 2026.07 単 2026.07 単価地区 大崎市（旧鹿島台町） 労調係数 1.000 00-00 0 週休2日補正 補正なし
Q01 貨物自動車による運搬費		貨物自動車による運搬(1車1回)			
貨物自動車による運搬(1車1回)		1			WB010010 管理費区分 0 歩 2026.07 単 2026.07 単価地区 大崎市（旧鹿島台町） 労調係数 1.000 00-00 0
J01 運搬区分	台	路面切削機(ホイル廃材積込付)2.0m			
J02 片道運搬距離(実数入力)		36km			
J03 その他の諸料金の有無		有			

※入力条件は、積算の考え方を示したものであり、指定事項ではありません。

【参考資料】積算入力データリスト（市道平渡大迫線）

工事名	令和8年度 市道平渡大迫線外2路線舗装修繕工事			事業区分	道路維持・修繕
工事区分・工種・種別・細別・施工歩掛・規格	単位	数量・構成比 前回／今回 入力条件	単価 前回／今回	金額 前回／今回	摘要
J04 その他の諸料金M(実数入力)					
J05 運搬中の賃料(損料)の有無		有			
J06 運搬中の賃料(損料)K(K') (実数)					単価補正
現場環境改善費 (0025)	式	1			
現場環境改善費（率計上） (0026)	式	1			
市街地補正	市街地以外				
共通仮設費（率計上） (0027)	式	1			
主たる工種	06:舗装工事				
施工地域等補正	一般交通影響有り（2）－1		1.4		
除雪工事補正	未使用		1.00		
ICT施工補正	補正なし		1.0		
週休2日補正	補正なし		1.00		
復興係数補正	あり		1.3		
実績変更対象費（積上げ）		0円			
純工事費 (0028)	式	1			
現場管理費 (0029)	式	1			
施工地域等補正	一般交通影響有り（2）－1		1.2		
工期日数（熱中症補正）	0日間				
真夏日日数	0日間				
補正係数	補正なし		0.00		
熱中症補正	自動設定		0.00%		
工期日数	0日間				
冬期日数	0日間				
積雪寒冷地区分	補正なし		0.00%		
施工時期補正	自動設定		0.00%		
緊急工事補正	補正なし		0.00%		

※入力条件は、積算の考え方を示したものであり、指定事項ではありません。

【参考資料】積算入力データリスト（市道平渡大迫線）

工事名	令和8年度 市道平渡大迫線外2路線舗装修繕工事			事業区分	道路維持・修繕
工事区分・工種・種別・細別・施工歩掛・規格	単位	数量・構成比 前回／今回 入力条件	単価 前回／今回	金額 前回／今回	摘要
砂防・地滑り補正	補正なし		0.00%		
ICT施工補正	補正なし		1.0		
週休2日補正	補正なし		1.00		
復興係数補正	あり		1.1		
実績変更対象費（積上げ）		0円			
工事原価 (0030)	式	1			
一般管理費等 (0031)	式	1			
前払金支出割合による補正	補正を行わない		1.00		
財団法人等による補正	補正を行わない		1.00		
契約保証に係る補正率	金銭的保証		0.04%		
工事価格 (0032)	式	1			
消費税額及び地方消費税額 (0033)	式	1			
工事費計 (0034)	式	1			

【参考資料】積算入力データリスト（市道半野原線）

工事名	令和8年度 市道平渡大迫線外2路線舗装修繕工事			事業区分	道路維持・修繕
工事区分・工種・種別・細別・施工歩掛・規格	単位	数量・構成比 前回／今回 入力条件	単価 前回／今回	金額 前回／今回	摘要
道路維持 (0001)	式	1			
道路土工 (0002)	式	1			オプション入力
作業土工 (0003)	式	1			オプション入力
路肩盛土 (0004)	m3	2			オプション入力 第0011号単価表 単位数量 1 m3 管理費区分 0 歩 2026.07 単 2026.07 単価地区 大崎市（旧鹿島台町） 労調係数 1.000 00-00 0
埋戻し	m3	1			週休2日補正 補正なし CB210410 管理費区分 0 歩 2026.07 単 2026.07 単価地区 大崎市（旧鹿島台町） 労調係数 1.000 00-00 0
J01 施工方法 J02 土質 J04 費用の内訳		上記以外(小規模) 土砂 全ての費用			単価補正 ZM04030070 管理費区分 0 歩 2026.07 単 2026.07 単価地区 大崎市（旧鹿島台町） 労調係数 1.000 00-00 0
山砂 不洗	m3	1.33			

※入力条件は、積算の考え方を示したものであり、指定事項ではありません。

【参考資料】積算入力データリスト（市道半野原線）

工事名	令和8年度 市道平渡大迫線外2路線舗装修繕工事				事業区分	道路維持・修繕
工事区分・工種・種別・細別・施工歩掛・規格	単位	数量・構成比 前回／今回 入力条件	単価 前回／今回	金額 前回／今回	摘要	
					単価補正	
舗装工 (0005)	式	1				
路面切削工 (0006)	式	1				
路面切削 (0007) (P)	m2	571			第0012号単価表 単位数量 1 m2 管理費区分 0 歩 2026.07 単 2026.07 単価地区 大崎市（旧鹿島台町） 労調係数 1.000 00-00 0	
Q01 施工区分・平均切削深さ Q02 段差すりつけ撤去作業 Q03 切削費（持込）					全面切削6cm以下(4000m2以下) 有り 路面切削	
					週休2日補正 補正なし	
路面切削	m2	1			CB430010 管理費区分 0 歩 2026.07 単 2026.07 単価地区 大崎市（旧鹿島台町） 労調係数 1.000 00-00 0	
J01 施工区分・平均切削深さ J02 段差すりつけの撤去作業 J03 費用の内訳					全面切削6cm以下(4000m2以下) 有り 全ての費用	
					単価補正	
殻運搬(路面切削) (0008) (P)	m3	29			第0013号単価表 単位数量 1 m3 管理費区分 0 歩 2026.07 単 2026.07 単価地区 大崎市（旧鹿島台町） 労調係数 1.000 00-00 0	
Q01 殻種別 Q02 路面切削廃材運搬費					アスファルト殻（切削材） 殻運搬(路面切削)	

【参考資料】積算入力データリスト（市道半野原線）

工事名	令和8年度 市道平渡大迫線外2路線舗装修繕工事			事業区分	道路維持・修繕
工事区分・工種・種別・細別・施工歩掛・規格	単位	数量・構成比 前回／今回 入力条件	単価 前回／今回	金額 前回／今回	摘要
殻運搬(路面切削)					週休2日補正 補正なし
	m3	1			CB430020
J01 DID区間の有無		無し			管理費区分 0
J02 運搬距離(km)(DID区間無)		12.0km以下			歩 2026.07 単 2026.07
J04 費用の内訳		全ての費用			単価地区 大崎市(旧鹿島台町)
					労調係数 1.000 00-00 0
殻処分(0009)					単価補正
	m3	29			第0014号単価表
Q01 殻種別		アスファルト殻			単位数量 1 m3
Q02 処分費		処分費(m3)			管理費区分 0
					歩 2026.07 単 2026.07
					単価地区 大崎市(旧鹿島台町)
					労調係数 1.000 00-00 0
処分費(m3)					週休2日補正 補正なし
	m3	1			WB020051
J01 産廃税の有無		無し			管理費区分 0
					歩 2026.07 単 2026.07
					単価地区 大崎市(旧鹿島台町)
					労調係数 1.000 00-00 0
舗装打換え工(0010)					単価補正
	式	1			
不陸整正(0011)					オプション入力
	m2	571			第0015号単価表
					単位数量 1 m2
					管理費区分 0

【参考資料】積算入力データリスト（市道半野原線）

工事名	令和8年度 市道平渡大迫線外2路線舗装修繕工事			事業区分	道路維持・修繕
工事区分・工種・種別・細別・施工歩掛・規格	単位	数量・構成比 前回／今回 入力条件	単価 前回／今回	金額 前回／今回	摘要
不陸整正	m2	1			歩 2026.07 単 2026.07 単価地区 大崎市（旧鹿島台町） 労調係数 1.000 00-00 0
					週休2日補正 補正なし
表層 (0012) (P)	m2	571			CB410010 管理費区分 0
					歩 2026.07 単 2026.07 単価地区 大崎市（旧鹿島台町） 労調係数 1.000 00-00 0
表層（車道・路肩部）	m2	1			単価補正
					第0016号単価表 単位数量 1 m2 管理費区分 0
区画線工 (0013)	式	1			歩 2026.07 単 2026.07 単価地区 大崎市（旧鹿島台町） 労調係数 1.000 00-00 0
					週休2日補正 補正なし

【参考資料】積算入力データリスト（市道半野原線）

工事名	令和8年度 市道平渡大迫線外2路線舗装修繕工事				事業区分	道路維持・修繕
工事区分・工種・種別・細別・施工歩掛・規格	単位	数量・構成比 前回／今回 入力条件	単価 前回／今回	金額 前回／今回	摘要	
区画線工 (0014)	式	1				
溶融式区画線 (0015)	m	180			第0017号単価表 単位数量 1 m 管理費区分 0 歩 2026.07 単 2026.07 単価地区 大崎市（旧鹿島台町） 労調係数 1.000 00-00 0	
	Q01 施工方法区分	溶融式手動			歩 2026.07 単 2026.07	
	Q02 規格・仕様区分	実線 15cm			単価地区 大崎市（旧鹿島台町）	
	Q03 塗布厚	厚1.0mm			労調係数 1.000 00-00 0	
	Q04 排水性舗装	無し				
	Q05 区画線設置費	区画線設置			週休2日補正 補正なし	
区画線設置	m	1			WB821210 管理費区分 0 歩 2026.07 単 2026.07 単価地区 大崎市（旧鹿島台町） 労調係数 1.000 00-00 0	
	J01 夜間作業の有無	無し			単価補正	
	J02 施工方法区分	溶融式手動				
	J03 豪雪補正の有無	無し				
	J04 規格・仕様区分	実線 15cm				
	J05 時間的制約の有無	無し				
	J06 塗布厚	1.0mm				
	J07 排水性舗装に施工する場合の補正	無し				
	J08 未供用区間の場合の補正	無し				
	J09 溶融式塗料規格	含有量15～18%				
	J11 塗料区分	白				
	J12 プライマー規格	アスファルト舗装				
	J13 費用の内訳	全ての費用				
溶融式区画線 (0016)	m	45			第0018号単価表 単位数量 1 m 管理費区分 0 歩 2026.07 単 2026.07 単価地区 大崎市（旧鹿島台町） 労調係数 1.000 00-00 0	
	Q01 施工方法区分	溶融式手動				
	Q02 規格・仕様区分	破線 15cm				
	Q03 塗布厚	厚1.0mm				

※入力条件は、積算の考え方を示したものであり、指定事項ではありません。

【参考資料】積算入力データリスト（市道半野原線）

工事名	令和8年度 市道平渡大迫線外2路線舗装修繕工事			事業区分	道路維持・修繕
工事区分・工種・種別・細別・施工歩掛・規格	単位	数量・構成比 前回／今回 入力条件	単価 前回／今回	金額 前回／今回	摘要
Q04 排水性舗装 Q05 区画線設置費		無し 区画線設置			週休2日補正 補正なし
区画線設置	m	1			WB821210 管理費区分 0 歩 2026.07 単 2026.07 単価地区 大崎市（旧鹿島台町） 労調係数 1.000 00-00 0 単価補正
J01 夜間作業の有無 J02 施工方法区分 J03 豪雪補正の有無 J04 規格・仕様区分 J05 時間的制約の有無 J06 塗布厚 J07 排水性舗装に施工する場合の補正 J08 未供用区間の場合の補正 J09 溶融式塗料規格 J11 塗料区分 J12 プライマー規格 J13 費用の内訳		無し 溶融式手動 無し 破線 15cm 無し 1.0mm 無し 無し 含有量15～18% 白 アスファルト舗装 全ての費用			
仮設工 (0017)	式	1			
交通管理工 (0018)	式	1			
交通誘導警備員 (0019)	人日				第0019号単価表 単位数量 1 人日 管理費区分 0 歩 2026.07 単 2026.07 単価地区 大崎市（旧鹿島台町） 労調係数 1.000 00-00 0 週休2日補正 補正なし
Q01 交通誘導警備員費		交通誘導警備員B			
交通誘導警備員B					WB010212

【参考資料】積算入力データリスト（市道半野原線）

工事名	令和8年度 市道平渡大迫線外2路線舗装修繕工事			事業区分	道路維持・修繕
工事区分・工種・種別・細別・施工歩掛・規格	単位	数量・構成比 前回／今回 入力条件	単価 前回／今回	金額 前回／今回	摘要
	人日	1			管理費区分 0 歩 2026.07 単 2026.07 単価地区 大崎市（旧鹿島台町） 労調係数 1.000 00-00 0 単価補正
直接工事費 (0020)	式	1			
共通仮設 (0021)	式	1			
共通仮設費 (0022)	式	1			
現場環境改善費 (0023)	式	1			
現場環境改善費（率計上） (0024)	式	1			
市街地補正		市街地以外			
共通仮設費（率計上） (0025)	式	1			
主たる工種		06:舗装工事			
施工地域等補正		一般交通影響有り（2）－1		1.4	
除雪工事補正		未使用		1.00	
ICT施工補正		補正なし		1.0	
週休2日補正		補正なし		1.00	
復興係数補正		あり		1.3	
実績変更対象費（積上げ）		0円			
純工事費 (0026)	式	1			

※入力条件は、積算の考え方を示したものであり、指定事項ではありません。

【参考資料】積算入力データリスト（市道半野原線）

工事名	令和8年度 市道平渡大迫線外2路線舗装修繕工事			事業区分	道路維持・修繕
工事区分・工種・種別・細別・施工歩掛・規格	単位	数量・構成比 前回／今回 入力条件	単価 前回／今回	金額 前回／今回	摘要
現場管理費 (0027)	式	1			
施工地域等補正	一般交通影響有り（2）－1		1.2		
工期日数（熱中症補正）	0日間				
真夏日日数	0日間				
補正係数	補正なし		0.00		
熱中症補正	自動設定		0.00%		
工期日数	0日間				
冬期日数	0日間				
積雪寒冷地区分	補正なし		0.00%		
施工時期補正	自動設定		0.00%		
緊急工事補正	補正なし		0.00%		
砂防・地滑り補正	補正なし		0.00%		
ICT施工補正	補正なし		1.0		
週休2日補正	補正なし		1.00		
復興係数補正	あり		1.1		
実績変更対象費（積上げ）		0円			
工事原価 (0028)	式	1			
一般管理費等 (0029)	式	1			
前払金支出割合による補正	補正を行わない		1.00		
財団法人等による補正	補正を行わない		1.00		
契約保証に係る補正率	金銭的保証		0.04%		
工事価格 (0030)	式	1			
消費税額及び地方消費税額 (0031)	式	1			
工事費計					

※入力条件は、積算の考え方を示したものであり、指定事項ではありません。

【参考資料】積算入力データリスト（市道半野原線）

工事名	令和8年度 市道平渡大迫線外 2 路線舗装修繕工事				事業区分	道路維持・修繕
工事区分・工種・種別・細別・施工歩掛・規格		単位	数量・構成比 前回／今回 入力条件	単価 前回／今回	金額 前回／今回	摘要
(0032)		式	1			

【参考資料】積算入力データリスト（市道小迫線）

工事名	令和8年度 市道平渡大迫線外2路線舗装修繕工事			事業区分	道路維持・修繕
工事区分・工種・種別・細別・施工歩掛・規格	単位	数量・構成比 前回／今回 入力条件	単価 前回／今回	金額 前回／今回	摘要
道路維持 (0001)	式	1			
道路土工 (0002)	式	1			オプション入力
作業土工 (0003)	式	1			オプション入力
路肩盛土 (0004)	m3	2			オプション入力 第0020号単価表 単位数量 1 m3 管理費区分 0 歩 2026.07 単 2026.07 単価地区 大崎市（旧鹿島台町） 労調係数 1.000 00-00 0
埋戻し	m3	1			週休2日補正 補正なし CB210410 管理費区分 0 歩 2026.07 単 2026.07 単価地区 大崎市（旧鹿島台町） 労調係数 1.000 00-00 0
J01 施工方法 J02 土質 J04 費用の内訳		上記以外(小規模) 土砂 全ての費用			単価補正 ZM04030070 管理費区分 0 歩 2026.07 単 2026.07 単価地区 大崎市（旧鹿島台町） 労調係数 1.000 00-00 0
山砂 不洗	m3	1.33			

【参考資料】積算入力データリスト（市道小迫線）

工事名	令和8年度 市道平渡大迫線外2路線舗装修繕工事			事業区分	道路維持・修繕
工事区分・工種・種別・細別・施工歩掛・規格	単位	数量・構成比 前回／今回 入力条件	単価 前回／今回	金額 前回／今回	摘要
					単価補正
舗装工 (0005)	式	1			
路面切削工 (0006)	式	1			
路面切削 (0007) (P)	m2	1,670			第0021号単価表 単位数量 1 m2 管理費区分 0 歩 2026.07 単 2026.07 単価地区 大崎市（旧鹿島台町） 労調係数 1.000 00-00 0
Q01 施工区分・平均切削深さ 全面切削6cm以下(4000m2以下) Q02 段差すりつけ撤去作業 有り Q03 切削費(持込) 路面切削					週休2日補正 補正なし
路面切削	m2	1			CB430010 管理費区分 0 歩 2026.07 単 2026.07 単価地区 大崎市（旧鹿島台町） 労調係数 1.000 00-00 0
J01 施工区分・平均切削深さ 全面切削6cm以下(4000m2以下) J02 段差すりつけの撤去作業 有り J03 費用の内訳 全ての費用					単価補正
殻運搬(路面切削) (0008) (P)	m3	83			第0022号単価表 単位数量 1 m3 管理費区分 0 歩 2026.07 単 2026.07 単価地区 大崎市（旧鹿島台町） 労調係数 1.000 00-00 0
Q01 殻種別 アスファルト殻（切削材） Q02 路面切削廃材運搬費 殻運搬(路面切削)					

【参考資料】積算入力データリスト（市道小迫線）

工事名	令和8年度 市道平渡大迫線外2路線舗装修繕工事			事業区分	道路維持・修繕
工事区分・工種・種別・細別・施工歩掛・規格	単位	数量・構成比 前回／今回 入力条件	単価 前回／今回	金額 前回／今回	摘要
殻運搬(路面切削)					週休2日補正 補正なし
	m3	1			CB430020 管理費区分 0 歩 2026.07 単 2026.07 単価地区 大崎市（旧鹿島台町） 労調係数 1.000 00-00 0
J01 DID区間の有無		無し			
J02 運搬距離(km)(DID区間無)		16.0km以下			
J04 費用の内訳		全ての費用			
単価補正					単価補正
殻処分 (0009)	m3	83			第0023号単価表 単位数量 1 m3 管理費区分 0 歩 2026.07 単 2026.07 単価地区 大崎市（旧鹿島台町） 労調係数 1.000 00-00 0
Q01 殻種別		アスファルト殻			
Q02 処分費		処分費(m3)			
週休2日補正 補正なし					週休2日補正 補正なし
処分費(m3)	m3	1			WB020051 管理費区分 0 歩 2026.07 単 2026.07 単価地区 大崎市（旧鹿島台町） 労調係数 1.000 00-00 0
J01 産廃税の有無		無			
単価補正					単価補正
舗装打換え工 (0010)	式	1			
不陸整正 (0011)	m2	1,670			オプション入力 第0024号単価表 単位数量 1 m2 管理費区分 0

【参考資料】積算入力データリスト（市道小迫線）

工事名	令和8年度 市道平渡大迫線外2路線舗装修繕工事				事業区分	道路維持・修繕
工事区分・工種・種別・細別・施工歩掛・規格	単位	数量・構成比 前回／今回 入力条件	単価 前回／今回	金額 前回／今回	摘要	
不陸整正	m2	1			歩 2026.07 単 2026.07 単価地区 大崎市（旧鹿島台町） 労調係数 1.000 00-00 0	
					週休2日補正 補正なし	
J01 補足材料の有無 J04 費用の内訳			無し 全ての費用		CB410010 管理費区分 0 歩 2026.07 単 2026.07 単価地区 大崎市（旧鹿島台町） 労調係数 1.000 00-00 0	
					単価補正	
表層 (0012) (P)	m2	1,670			第0025号単価表 単位数量 1 m2 管理費区分 0 歩 2026.07 単 2026.07 単価地区 大崎市（旧鹿島台町） 労調係数 1.000 00-00 0	
Q01 歩車道区分 Q02 材料種類 Q04 舗装厚 Q05 平均幅員 Q07 施工費 Q08 急速施工費			車道・路肩 再生密粒度アスコン(20) 50mm 3.0m超 表層(車道・路肩部) 計上しない		週休2日補正 補正なし	
表層(車道・路肩部)	m2	1			CB410260 管理費区分 0 歩 2026.07 単 2026.07 単価地区 大崎市（旧鹿島台町） 労調係数 1.000 00-00 0	
J01 平均幅員 J04 1層当平均仕上厚 70mm以下 J05 材料 J06 瀝青材料種類 J07 費用の内訳			3.0m超 50mm 再生密粒度アスコン(20) プライムコート PK-3 全ての費用		単価補正	
区画線工 (0013)	式	1				

【参考資料】積算入力データリスト（市道小迫線）

工事名	令和8年度 市道平渡大迫線外2路線舗装修繕工事				事業区分	道路維持・修繕
工事区分・工種・種別・細別・施工歩掛・規格	単位	数量・構成比 前回／今回 入力条件	単価 前回／今回	金額 前回／今回	摘要	
区画線工 (0014)	式	1				
溶融式区画線 (0015)	m	500			第0026号単価表 単位数量 1 m 管理費区分 0 歩 2026.07 単 2026.07 単価地区 大崎市（旧鹿島台町） 労調係数 1.000 00-00 0	
	Q01 施工方法区分	溶融式手動			歩 2026.07 単 2026.07	
	Q02 規格・仕様区分	実線 15cm			単価地区 大崎市（旧鹿島台町）	
	Q03 塗布厚	厚1.0mm			労調係数 1.000 00-00 0	
	Q04 排水性舗装	無し				
	Q05 区画線設置費	区画線設置			週休2日補正 補正なし	
区画線設置	m	1			WB821210 管理費区分 0 歩 2026.07 単 2026.07 単価地区 大崎市（旧鹿島台町） 労調係数 1.000 00-00 0	
	J01 夜間作業の有無	無し			歩 2026.07 単 2026.07	
	J02 施工方法区分	溶融式手動			単価地区 大崎市（旧鹿島台町）	
	J03 豪雪補正の有無	無し			労調係数 1.000 00-00 0	
	J04 規格・仕様区分	実線 15cm				
	J05 時間的制約の有無	無し				
	J06 塗布厚	1.0mm			単価補正	
	J07 排水性舗装に施工する場合の補正	無し				
	J08 未供用区間の場合の補正	無し				
	J09 溶融式塗料規格	含有量15～18%				
	J11 塗料区分	白				
	J12 プライマー規格	アスファルト舗装				
	J13 費用の内訳	全ての費用				
溶融式区画線 (0016)	m	130			第0027号単価表 単位数量 1 m 管理費区分 0 歩 2026.07 単 2026.07 単価地区 大崎市（旧鹿島台町） 労調係数 1.000 00-00 0	
	Q01 施工方法区分	溶融式手動			歩 2026.07 単 2026.07	
	Q02 規格・仕様区分	破線 15cm			単価地区 大崎市（旧鹿島台町）	
	Q03 塗布厚	厚1.0mm			労調係数 1.000 00-00 0	

※入力条件は、積算の考え方を示したものであり、指定事項ではありません。

【参考資料】積算入力データリスト（市道小迫線）

工事名	令和8年度 市道平渡大迫線外2路線舗装修繕工事			事業区分	道路維持・修繕
工事区分・工種・種別・細別・施工歩掛・規格	単位	数量・構成比 前回／今回 入力条件	単価 前回／今回	金額 前回／今回	摘要
Q04 排水性舗装 Q05 区画線設置費		無し 区画線設置			週休2日補正 補正なし
区画線設置	m	1			WB821210 管理費区分 0 歩 2026.07 単 2026.07 単価地区 大崎市（旧鹿島台町） 労調係数 1.000 00-00 0
J01 夜間作業の有無 J02 施工方法区分 J03 豪雪補正の有無 J04 規格・仕様区分 J05 時間的制約の有無 J06 塗布厚 J07 排水性舗装に施工する場合の補正 J08 未供用区間の場合の補正 J09 溶融式塗料規格 J11 塗料区分 J12 プライマー規格 J13 費用の内訳		無し 溶融式手動 無し 破線 15cm 無し 1.0mm 無し 無し 含有量15～18% 白 アスファルト舗装 全ての費用			単価補正
仮設工 (0017)	式	1			
交通管理工 (0018)	式	1			
交通誘導警備員 (0019)	人日				第0028号単価表 単位数量 1 人日 管理費区分 0 歩 2026.07 単 2026.07 単価地区 大崎市（旧鹿島台町） 労調係数 1.000 00-00 0
Q01 交通誘導警備員費		交通誘導警備員B			週休2日補正 補正なし
交通誘導警備員B					WB010212

【参考資料】積算入力データリスト（市道小迫線）

工事名	令和8年度 市道平渡大迫線外2路線舗装修繕工事			事業区分	道路維持・修繕
工事区分・工種・種別・細別・施工歩掛・規格	単位	数量・構成比 前回／今回 入力条件	単価 前回／今回	金額 前回／今回	摘要
	人日	1			管理費区分 0 歩 2026.07 単 2026.07 単価地区 大崎市（旧鹿島台町） 労調係数 1.000 00-00 0 単価補正
直接工事費 (0020)	式	1			
共通仮設 (0021)	式	1			
共通仮設費 (0022)	式	1			
現場環境改善費 (0023)	式	1			
現場環境改善費（率計上） (0024)	式	1			
市街地補正		市街地以外			
共通仮設費（率計上） (0025)	式	1			
主たる工種		06:舗装工事			
施工地域等補正		一般交通影響有り（2）－1	1.4		
除雪工事補正		未使用	1.00		
ICT施工補正		補正なし	1.0		
週休2日補正		補正なし	1.00		
復興係数補正		あり	1.3		
実績変更対象費（積上げ）		0円			
純工事費 (0026)	式	1			

【参考資料】積算入力データリスト（市道小迫線）

工事名	令和8年度 市道平渡大迫線外2路線舗装修繕工事			事業区分	道路維持・修繕
工事区分・工種・種別・細別・施工歩掛・規格	単位	数量・構成比 前回／今回 入力条件	単価 前回／今回	金額 前回／今回	摘要
現場管理費 (0027)	式	1			
施工地域等補正	一般交通影響有り（2）－1		1.2		
工期日数（熱中症補正）	0日間				
真夏日日数	0日間				
補正係数	補正なし		0.00		
熱中症補正	自動設定		0.00%		
工期日数	0日間				
冬期日数	0日間				
積雪寒冷地区分	補正なし		0.00%		
施工時期補正	自動設定		0.00%		
緊急工事補正	補正なし		0.00%		
砂防・地滑り補正	補正なし		0.00%		
ICT施工補正	補正なし		1.0		
週休2日補正	補正なし		1.00		
復興係数補正	あり		1.1		
実績変更対象費（積上げ）		0円			
工事原価 (0028)	式	1			
一般管理費等 (0029)	式	1			
前払金支出割合による補正	補正を行わない		1.00		
財団法人等による補正	補正を行わない		1.00		
契約保証に係る補正率	金銭的保証		0.04%		
工事価格 (0030)	式	1			
消費税額及び地方消費税額 (0031)	式	1			
工事費計					

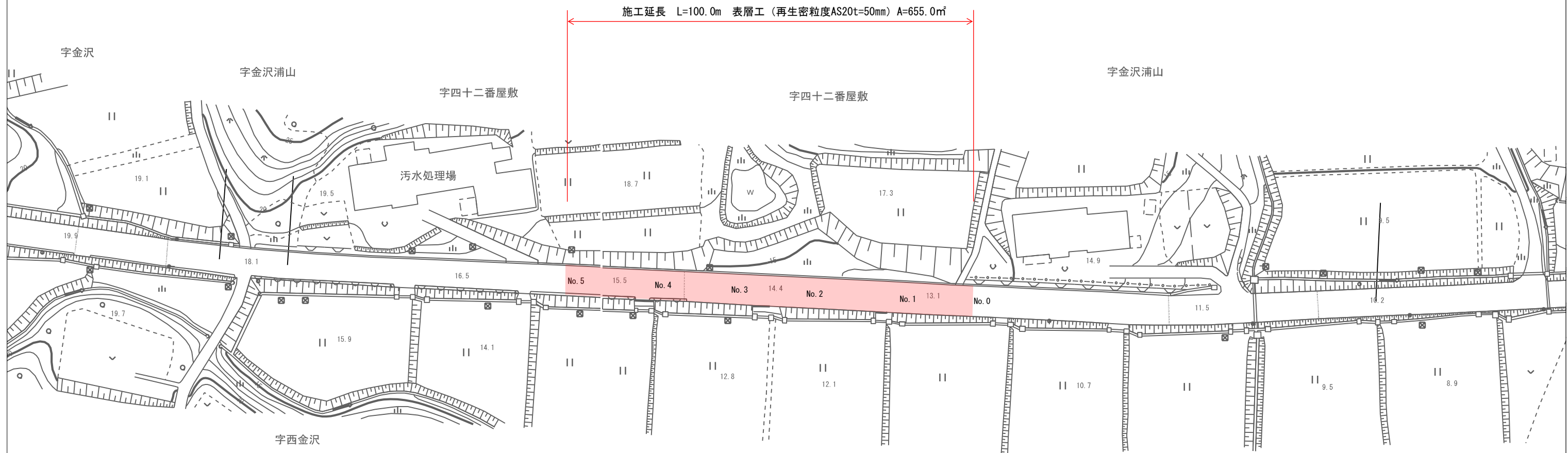
※入力条件は、積算の考え方を示したものであり、指定事項ではありません。

【参考資料】積算入力データリスト（市道小迫線）

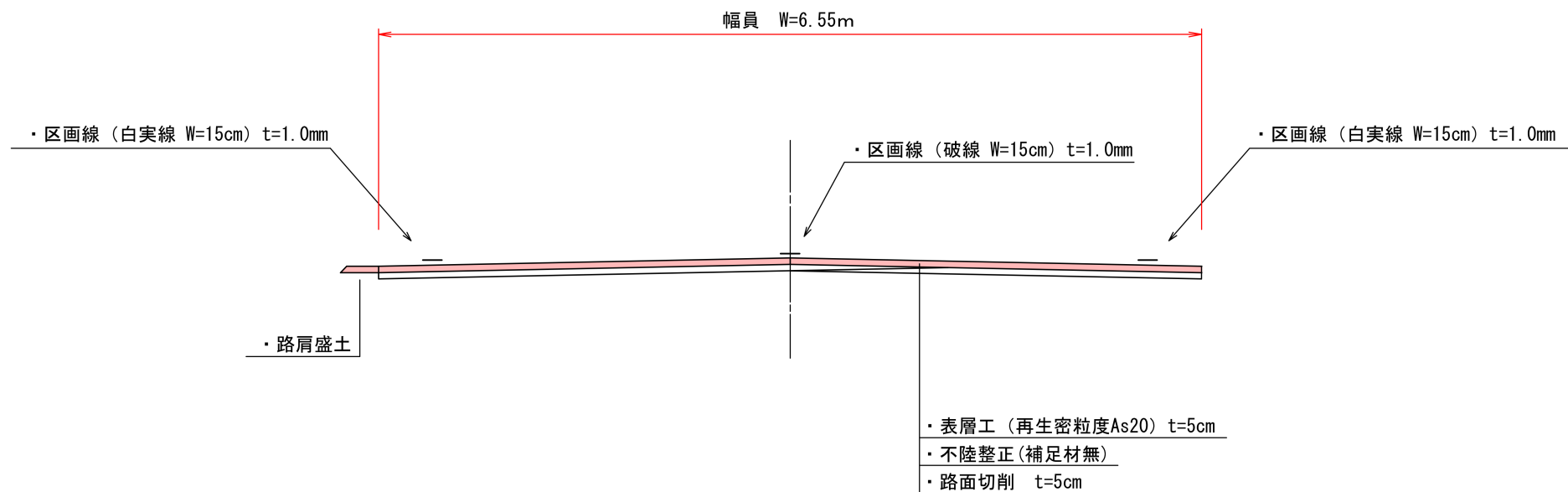
工事名	令和8年度 市道平渡大迫線外2路線舗装修繕工事				事業区分	道路維持・修繕
工事区分・工種・種別・細別・施工歩掛・規格	単位	数量・構成比 前回／今回 入力条件	単価 前回／今回	金額 前回／今回	摘要	
(0032)	式	1				



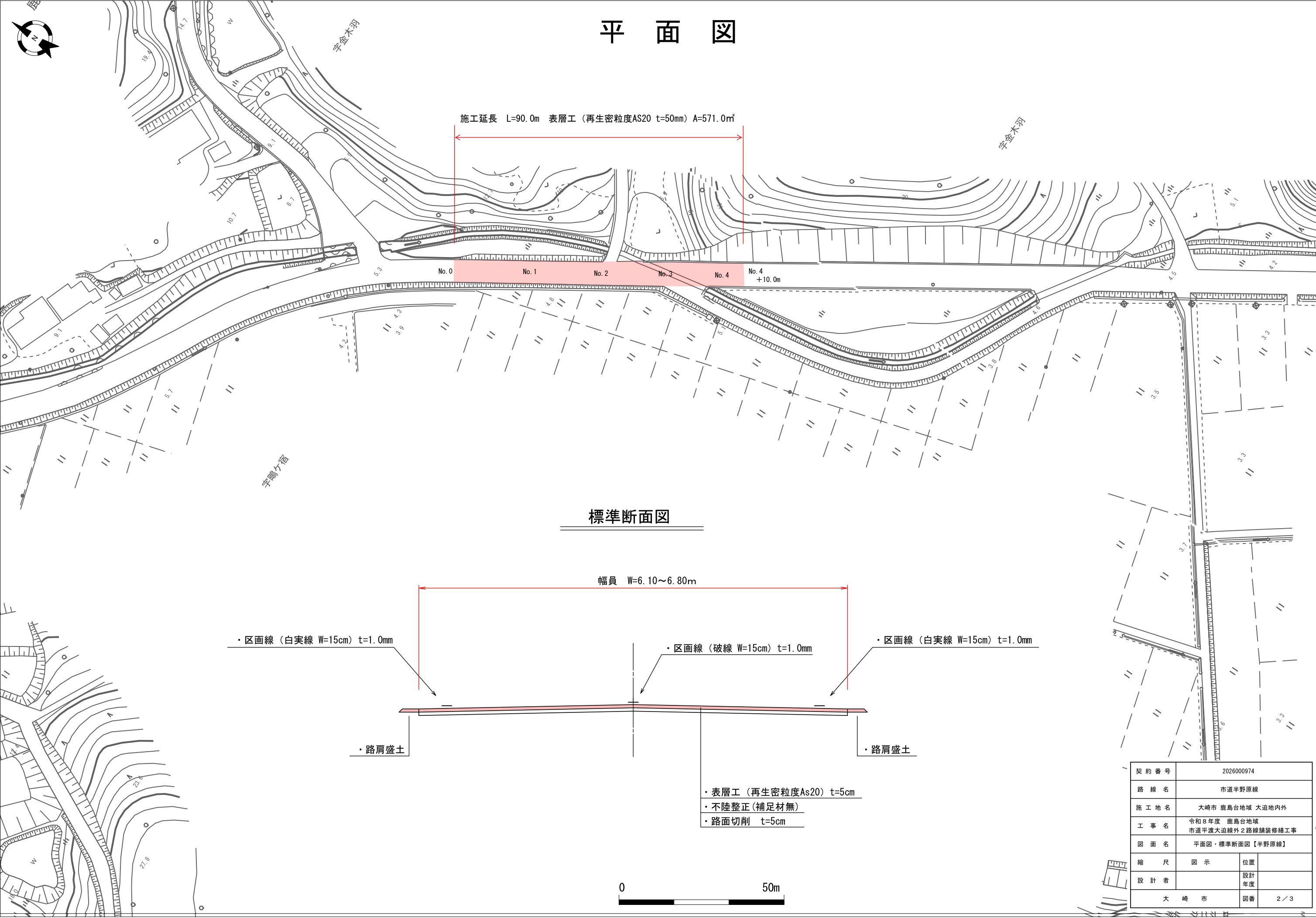
平面図



標準断面図



契約番号	2026000974		
路線名	市道平渡大迫線		
施工地名	大崎市 鹿島台地域 大迫地内外		
工事名	令和8年度 鹿島台地域 市道平渡大迫線外2路線舗装修繕工事		
図面名	平面図・標準断面図【平渡大迫線】		
縮尺	図示	位置	
設計者		設計年度	
大崎市	図番	1 / 3	



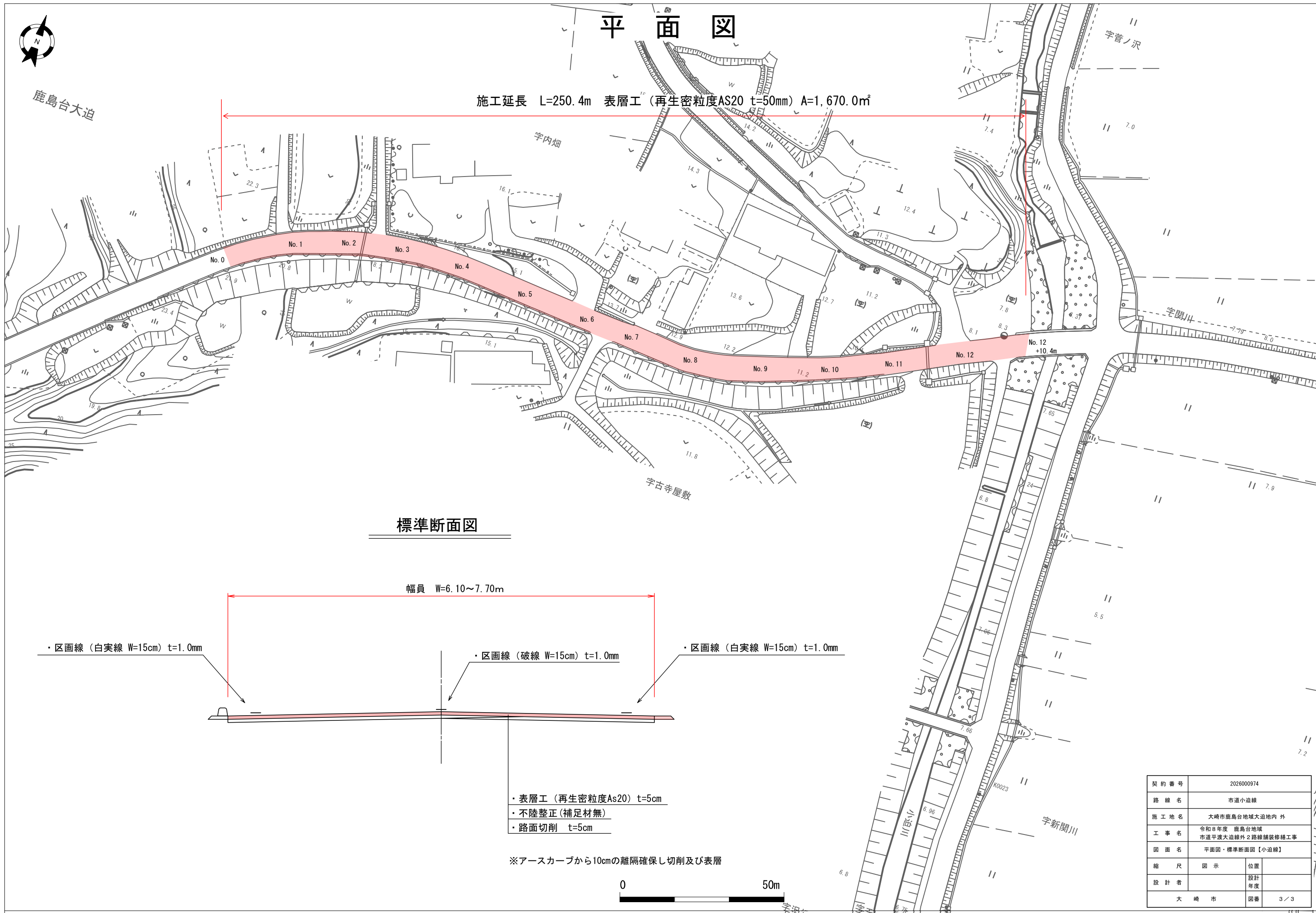
契約番号	2026000974		
路線名	市道半野原線		
施工地名	大崎市 鹿島台地域 大迫地内外		
工事名	令和8年度 鹿島台地域 市道平渡大迫線外2路線舗装修繕工事		
図面名	平面図・標準断面図【半野原線】		
縮尺	図示	位置	
設計者		設計年度	
大崎市	図番	2 / 3	



鹿島台大道

平面図

施工延長 L=250.4m 表層工（再生密粒度AS20 t=50mm）A=1,670.0㎡



標準断面図

幅員 W=6.10~7.70m

・区画線（白実線 W=15cm）t=1.0mm

・区画線（破線 W=15cm）t=1.0mm

・区画線（白実線 W=15cm）t=1.0mm

- ・表層工（再生密粒度As20）t=5cm
- ・不陸整正（補足材無）
- ・路面切削 t=5cm

※アースカーブから10cmの離隔確保し切削及び表層



契約番号	2026000974		
路線名	市道小迫線		
施工地名	大崎市鹿島台地域大迫地内 外		
工事名	令和8年度 鹿島台地域市道平渡大迫線外2路線舗装修繕工事		
図面名	平面図・標準断面図【小迫線】		
縮尺	図示	位置	
設計者		設計年度	
大崎市	図番	3 / 3	